

山梨県韋崎市

# 宮ノ前第3遺跡

宅地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

1993

韋崎市教育委員会  
韋崎市遺跡調査会

山梨県韮崎市

# 宮ノ前第3遺跡

宅地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

1993

韮崎市教育委員会  
韮崎市遺跡調査会

## 序 文

蘿崎市では、市立北東小学校建設に伴う宮ノ前遺跡の調査をはじめ、これまでに県営団地整備等の公共事業に係り、多くの遺跡が発掘調査され貴重な文化財が発見されており、近年では公共事業ばかりでなく民間の開発に伴う調査も増加しつつあります。この度発刊された本報告書は、このように埋蔵文化財発掘調査件数の増加するなか、民間の宅地造成事業に先立って平成4年度に発掘調査された、宮ノ前第3遺跡の報告であります。

宮ノ前第3遺跡は平成元年～2年に調査された宮ノ前遺跡の東側に位置し、大型の堅穴住居址や礎石をもつ堅穴住居址、鍛冶遺構を伴う堅穴住居址など注目する遺構が発見されました。出土した遺物は平安時代の土器が主体となっていますが、鉄器も比較的多く出土しています。特に今回の調査では県内で初めて漆紙文書が確認されました。遺構や遺物の詳細は報告文に譲りますが、本遺跡から発見されたものは当時の生活や文化を知る上で貴重です。これらの資料を文化財として永く後世に伝えて行きたいと思います。本報告書が我々の先人の生活と歴史をときあかすための手助けになればと願っています。

最後に、遺跡の発掘調査並びに報告書作成に伴い、多大なる御理解と御協力を賜った関係諸機関及び関係者の皆様方に深く感謝を申し上げます。

平成5年3月31日

蘿崎市遺跡調査会

会長 内藤 登

蘿崎市教育委員会

教育長 功刀幸丸

## 例　　言

- 1 本書は、山梨県韮崎市藤井町駒井字宮ノ前2219-1番地・2223番地に所在した宮ノ前第3遺跡の発掘調査報告書である。
- 2 発掘調査は、清水不動産株式会社による宅地造成工事に係り行われた。
- 3 遺跡の名称は、平成元年～2年に実施された宮ノ前遺跡発掘調査から数えて、字宮ノ前地域における3回目の調査であることから「宮ノ前第3」を遺跡名とした。
- 4 発掘調査は、清水不動産株式会社から委託を受け、韮崎市遺跡調査会が実施した。調査組織は別に示すとおりである。
- 5 整理作業及び報告書作成にかかる業務は山下孝司が担当した。整理者は青山みち枝・有賀京子・石原ひろみ・小野初美・清水由美子・深沢真知子・三井福江である。
- 6 本書の編集並びに執筆は山下が行った。
- 7 漆紙文書の判読等は、国立歴史民俗博物館教授平川南先生に依頼し、それについての原稿執筆もしていただいた。
- 8 凡　例
  - ① 遺構の番号は発掘調査現場において付けたものである。
  - ② 縮尺は各挿図ごとに示した。挿図中のドットは焼土をあらわす。
  - ③ 遺構断面図の水系標高(m)は数字で示した。
  - ④ 挿図中の穴等の数字は床面及び確認面からの深さを表す。
  - ⑤ 挿図断面図のは石をあらわす。
  - ⑥ 歴史時代土器断面、白ぬきは土師器、黒は須恵器、網点は陶器をあらわす。
  - ⑦ 写真図版中遺物に付けられた番号は、実測図の番号と対応する。
- 9 発掘調査及び報告書作成に当たっては、多くの方々から御指導・御協力・御鞭撻をいただいた。一々御芳名を上げることは避けるが厚く御礼を申し上げる次第である。
- 10 発掘調査・整理によって出土並びに作成された遺物及び資料は、韮崎市教育委員会において保管している。

### 調　　査　組　織

- 1 調査主体　韮崎市遺跡調査会
- 2 調査担当　山下孝司（韮崎市教育委員会社会教育課）
- 3 調査参加者  
岡本嘉一・小田切絹江・小沢高恵・小沢千代子・小沢治代・岡本保枝・長島昌子・小沢久江・志村冴子・小沢栄子・深沢真知子・石原ひろみ・小野初美・有賀京子・三井福江・小田切昭子・名取房子・清水由美子
- 4 事務局（韮崎市教育委員会社会教育課）  
教育長　功刀幸丸、課長　福田国夫、課長補佐　長野栄太、係長　深沢義文、雨宮智子・筒井清重

# 目 次

序 文  
例 言  
目 次  
挿 図 目 次  
写 真 図 版 目 次

I	発掘調査の経緯と概要 .....	1
1	発掘調査にいたる経緯 .....	
2	発掘調査の概要 .....	
II	遺跡の立地と環境 .....	1
1	遺跡の立地 .....	
2	周辺の遺跡 .....	
III	遺跡の地相概観 .....	2
IV	遺 構 .....	6
V	遺 物 .....	11
VI	宮ノ前第3遺跡出土漆紙文書 .....	54
VII	ま と め .....	55
	写 真 図 版 .....	

## 挿 図 目 次

第1図	遺跡土層図	1
第2図	宮ノ前第3遺跡①と周辺遺跡位置図	3
第3図	宮ノ前第3遺跡位置図	4
第4図	宮ノ前第3遺跡全体図	5
第5図	1号住居址平・断面図	6
第6図	3号住居址平・断面図	7
第7図	4号住居址平・断面図	8
第8図	5号住居址平・断面図	8
第9図	6号住居址平・断面図	9
第10図	7号住居址平・断面図	9
第11図	1号掘立柱建物址平・断面図	10
第12図	1号住居址出土遺物	27
第13図	1号住居址出土遺物	28
第14図	1号住居址出土遺物	29
第15図	1号住居址出土遺物	30
第16図	1号住居址出土遺物	31
第17図	1号住居址出土遺物	32
第18図	1号住居址出土遺物	33
第19図	幻の2号住居址出土遺物	33
第20図	3号住居址出土遺物	34
第21図	3号住居址出土遺物	35
第22図	3号住居址出土遺物	36
第23図	3号住居址出土遺物	37
第24図	4号住居址出土遺物	38
第25図	4号住居址出土遺物	39
第26図	4号住居址出土遺物	40
第27図	5号住居址出土遺物	41
第28図	5号住居址出土遺物	42
第29図	5号住居址出土遺物	43
第30図	5号住居址出土遺物	44
第31図	5号住居址出土遺物	45
第32図	5号住居址出土遺物	46
第33図	5号住居址出土遺物	47
第34図	5号住居址出土遺物	48
第35図	6号住居址出土遺物	48
第36図	6号住居址出土遺物	49
第37図	7号住居址出土遺物	50
第38図	8号住居址出土遺物	50
第39図	1号掘立柱建物址出土遺物	50
第40図	遺構外出土遺物	51
第41図	遺構外出土遺物	52
第42図	5号住居址出土漆紙文書	54

## 写 真 図 版 目 次

- 図版 1 1号・7号住居址、3号住居址、4号住居址、5号住居址、6号住居址、1号掘立柱  
建物址、発掘風景、遺跡近景
- 図版 2 1号住居址出土遺物
- 図版 3 3号住居址出土遺物
- 図版 4 4号住居址出土遺物、整理作業風景
- 図版 5 5号住居址出土遺物
- 図版 6 6号住居址出土遺物、8号住居址出土遺物、1号掘立柱建物址出土遺物、遺構外出土  
遺物

## I 発掘調査の経緯と概要

### 1 発掘調査にいたる経緯

平成4年5月に清水不動産株式会社から、蓮崎市藤井町駒井字宮ノ前2219-1, 2223番地の宅地造成開発に関して事前協議が蓮崎市教育委員会にあった。当該地域は宮ノ前遺跡の周辺もあり、現地を踏査したところ遺跡の存在が予想されたため、本市教育委員会では直ちに遺跡有無確認の試掘調査を行ったところ土師器破片が出土し、遺跡の存在を確認した。その結果、県教育委員会学術文化課の指導を受け、本市教育委員会と会社側で協議を行い、遺跡名を宮ノ前第3遺跡、調査主体を蓮崎市遺跡調査会として、造成工事に先立って面積約1,200m<sup>2</sup>を対象として発掘調査を行い、記録に留め永く後世に伝えることとした。

### 2 発掘調査の概要

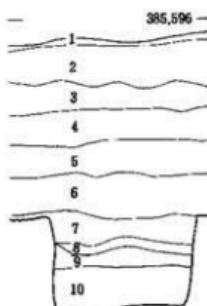
発掘調査期間 平成4年6月25日～8月12日

調査は原則として調査区域内だけで排土の処理を行わなければならなかったので、先に南側部分の排土を北側に盛って調査し、次いでそれが終了した時点で土を南側にかえし北側の調査を行うこととした。排土作業は、土砂崩落の危険があるので地籍の境界より1m乃至2m内側の土を残して重機により基本的に遺構確認面まで下げる。地形等を考慮し測量の基準として、任意に5m間隔の方眼を南から北へA・B・C………、東から西へ1・2・3………、と設定し、鋤簾等を用い精査を行い遺構確認後掘り下げを行った。また隨時補助的試掘溝を設定し、遺構の確認等を図った。

調査区域内の土層堆積状況は、南東側で観察すると1バラス・2耕作土・3暗赤褐色土（鉄分を含む）・4暗褐色土・5褐色土（鉄分沈着土層）・6黒褐色土・7暗褐色土・8砂・9暗褐色土・10にぶい黄褐色砂となっていた。遺構は黒褐色土層・暗褐色土層中に掘り込まれ地表面から60cm前後を確認面とした。

調査区域は南北方向が長い長方形の範囲で、遺構は南側には確認されず、中央部分から北側にかけて発見され、北西側には斜めに凹地が横切っていた。発見された遺構は、竪穴住居址6軒、掘立柱建物址1棟である。

平成4年6月25日～8月12日の調査について遺物等の整理作業を行い、報告書作成までの作業が完了したのは、平成5年3月であった。



第1図 遺跡土層図  
(1/20)

## II 遺跡の立地と環境

### 1 遺跡の立地

宮ノ前第3遺跡は、山梨県韮崎市藤井町駒井字宮ノ前地内に所在した。

韮崎市は、山梨県の北西部に位置し、甲府盆地の北西端を占めている。市内を貫流する釜無川・塩川により、地形的にほぼ山地・台地・平地の三地域に分けられる。

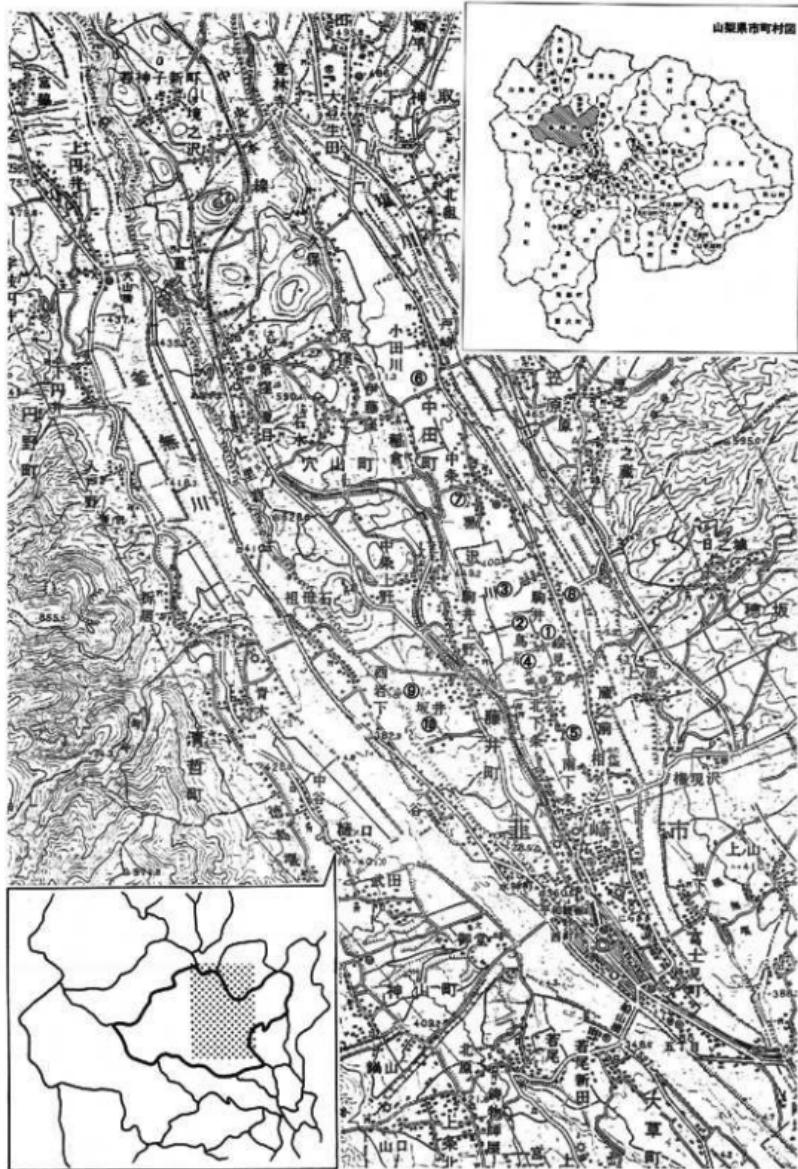
宮ノ前第3遺跡の所在した塩川右岸の氾濫原は、塩川の侵食によって造られた茅ヶ岳山麓の断崖と七里岩台地東側の片山とに挟まれた低地性の平地となっている。この平地は通称藤井平と呼ばれ、地内を貫流する黒沢川・藤井堰により水利がよく、肥沃で豊かな水田地帯が広がっている。また、『甲斐国志』には「穴山ヨリ南小田川、駒井、板井、中條、下條、韮崎等ノ數村ヲ里人藤井ノ庄五千石ト云」と記載があり、古くから穀倉地帯であったことが窺える。当該地帯は一見平坦地の様相を呈してはいるが、地形を観察してみると、度重なる氾濫によって自然堤防状の微高地が所々に発達していることがわかる。藤井平は、このような微高上に遺跡が点在しており、宮ノ前第3遺跡は標高約386mの水田下に発見された。

### 2 周辺の遺跡

番号	遺跡名	時代区分	備考
①	宮ノ前第3	奈良・平安	
②	宮ノ前	繩文・弥生・奈良・平安	平成元年～平成2年 韮崎市遺跡調査会調査
③	宮ノ前第2	奈良・平安・中世	平成2年度 韮崎市教育委員会調査
④	後田	繩文・弥生・古墳・奈良・平安	昭和63年度 韮崎市教育委員会調査
⑤	下横屋	弥生・平安	平成元年度 韮崎市教育委員会調査
⑥	中道	繩文・平安	昭和60年度 韮崎市教育委員会調査
⑦	中田小学校	繩文・弥生・奈良・平安	昭和59年度 韮崎市教育委員会調査
⑧	駒井		昭和60年度 山梨県埋蔵文化財センター調査
⑨	坂井	繩文前期～晩期	志村洩藏『坂井』 地方書院 昭和40年
⑩	坂井南	古墳・平安	昭和57・58・60年度 韮崎市教育委員会調査 平成4年度 韮崎市遺跡調査会調査

## III 遺跡の地相概観

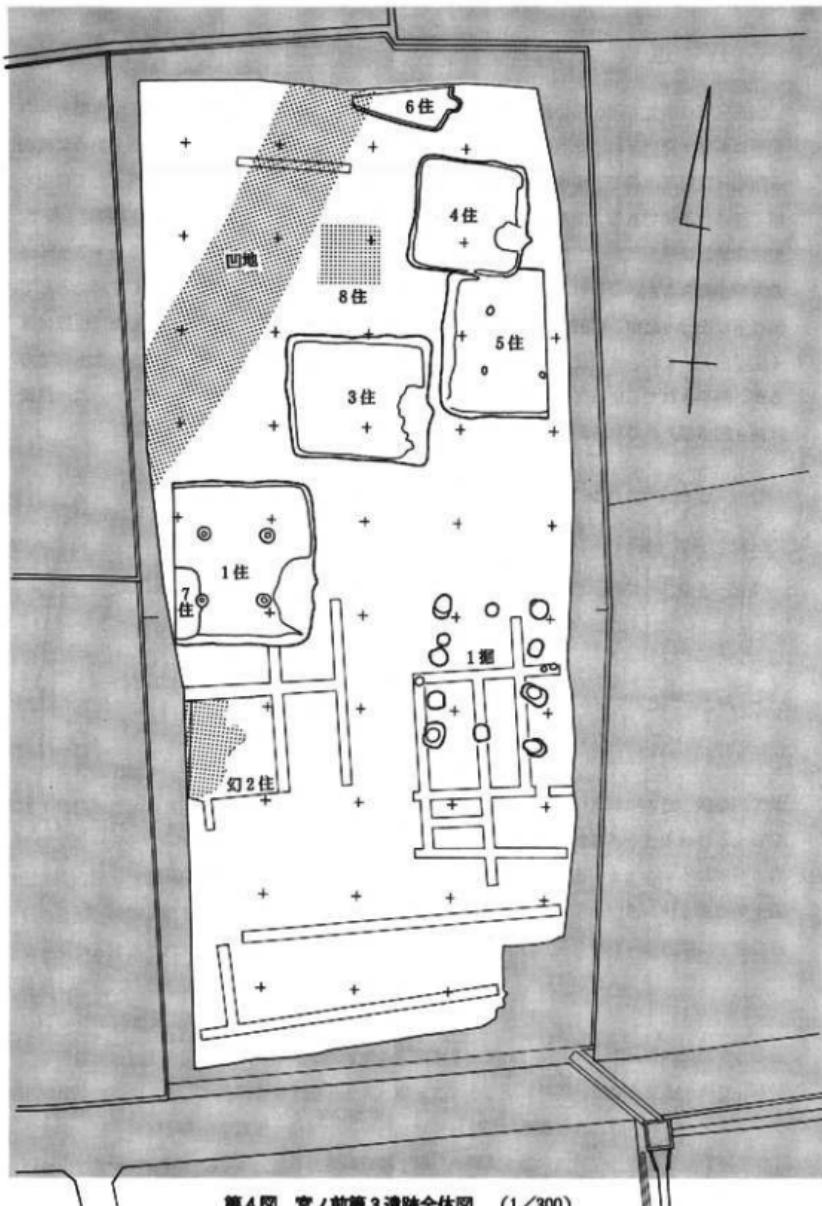
宮ノ前第3遺跡は、塩川右岸氾濫原の微高地上に立地する。位置的には鳥居集落の南西端にあたり、宮ノ前遺跡（現市立北東小学校）から東へ200m程離れている。遺跡の周囲は北から東側にかけて梨畠、その東側には新興住宅地が形成され、西側は宅地と水田、南側には昭和61年度に発掘調査された堂の前遺跡があったが、現在は圃場整備事業の終了した水田が広がっている。



第2図 宮ノ前第3遺跡①と周辺遺跡位置図 (1:50,000)



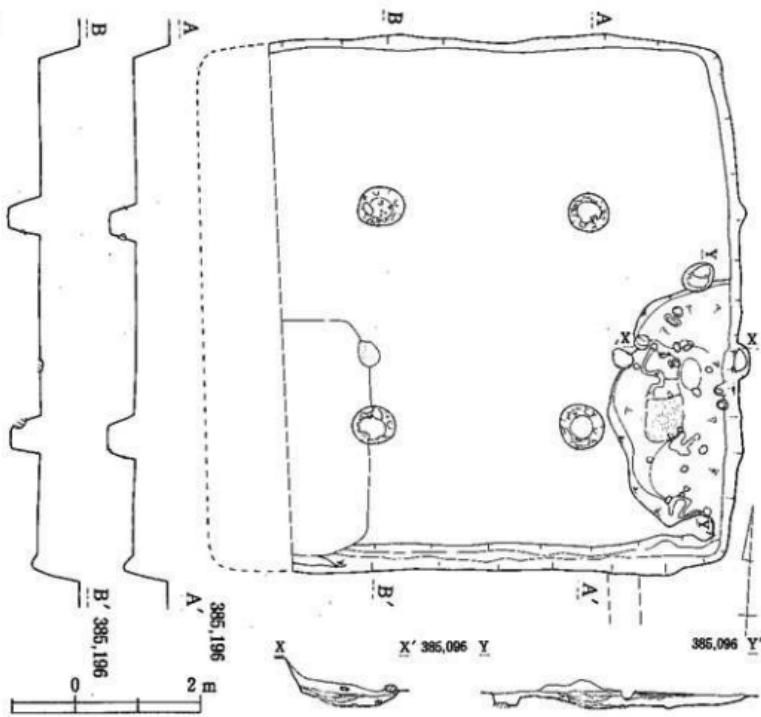
第3図 宮ノ前第3道路位置図



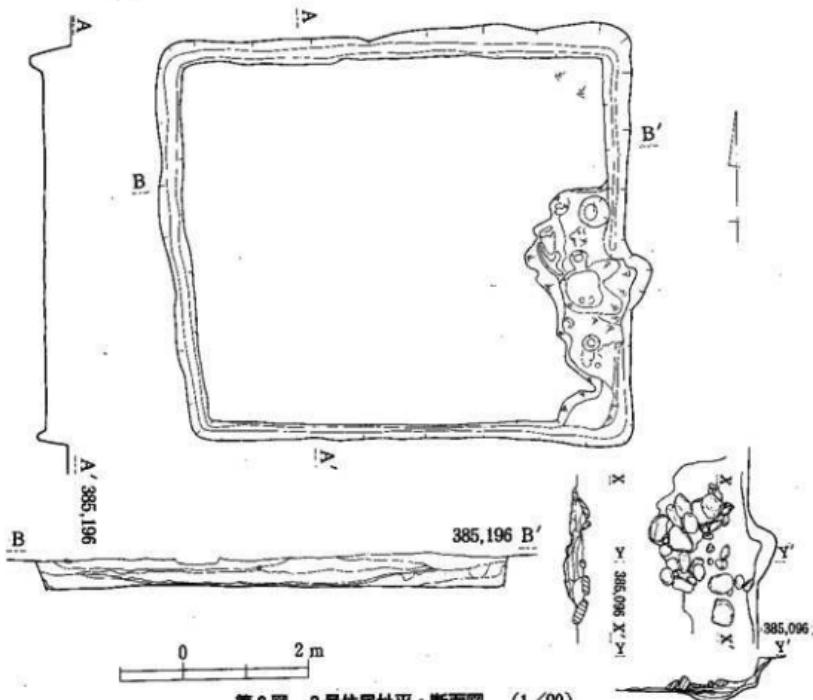
第4図 宮ノ前第3遺跡全体図 (1/300)

## IV 遺構

調査区域は南北方向が長い長方形の範囲で、遺構は南側にはあまり確認されず、中央部分から北側にかけて発見され、北西側には斜めに凹地が横切っていた（第4図）。北西側を斜めに横切る凹地は試掘用小溝で土層を確認したのみであったが、水が流れた形跡がなく水路としては認め難く性格は不明である。調査によって発見された遺構は、竪穴住居址6軒、掘立柱建物址1棟で、竪穴住居址は平面形態が方形乃至長方形を呈するもので、規模は一辺8m前後・6m・3m50cmの大中小の大きさが見られる。なお、2号住居址は焼土まじりの暗褐色土を確認し住居址として掘り下げを行ったが、床面や壁は検出されず焼土まじりの土を撒いた箇所と判断した（位置は第4図参照）。また、8号住居址は遺構確認作業に際して土器の出土と床面が発見されたものであるが、削平されてしまっており竪穴住居址遺構として明確に把握することが出来なかった（位置は第4図参照）。これら幻となつた遺構以外について以下にみていくこととする。



第5図 1号住居址平・断面図 (1/90)



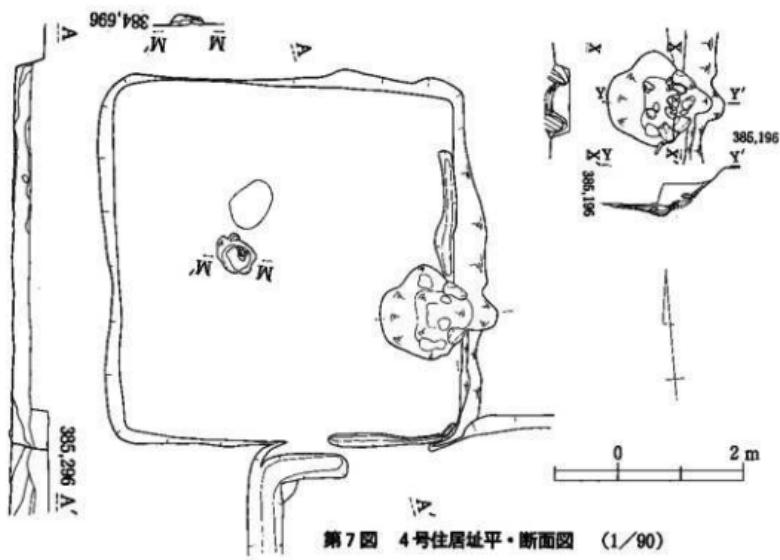
第6図 3号住居址平・断面図 (1/90)

〈1号住居址〉 (第5図)

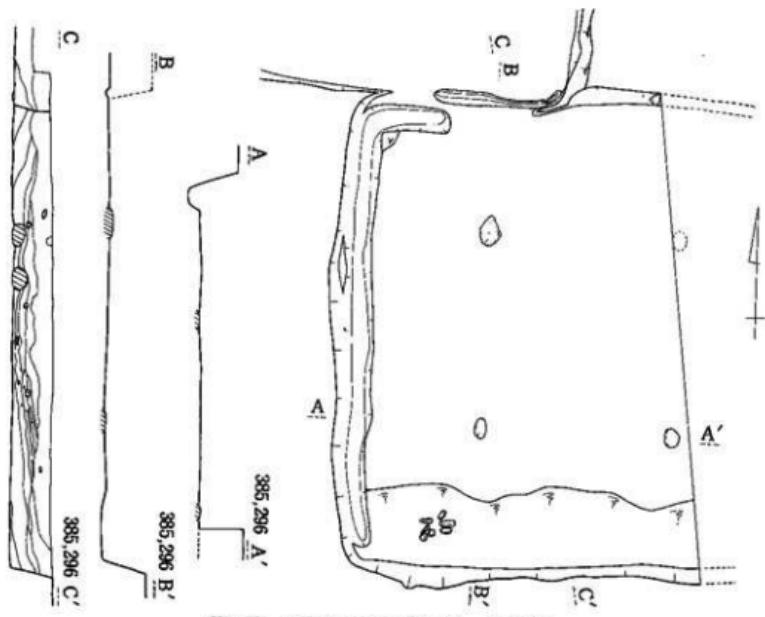
1号住居址は調査区域中央西側に位置する。南北方向に8m50cm程の規模があり、遺跡内で最大規模の竪穴となっている。西辺は未調査であるが、方形の平面形態であろうと思われる。確認面からの深さは55cm前後と深い竪穴となっている。周溝は南側のみにあった。カマドは東壁に作られるが、破壊が著しく粘土と焼土が確認されたがその形態の把握が困難であった。また焼土が2カ所から検出されたので作り替えの可能性もある。柱穴は4本確認された。南西隅は7号住居址とした竪穴の落ち込みが確認された。

〈3号住居址〉 (第6図)

3号住居址は調査区域北半分中央に位置する。東西7m50cm、南北6m50cm程の規模で、平面形態は長方形である。本住居址も大型の竪穴となっている。壁は外傾しながら立ち上がり、確認面からの深さは30~50cm前後で、南側が浅い。カマドは東壁に構築され、規模は2m×2m程で石を用いたものと思われるが、遺存状態は良好ではなかった。住穴は無い。床面はほぼ平坦で、壁際に周溝がめぐる。



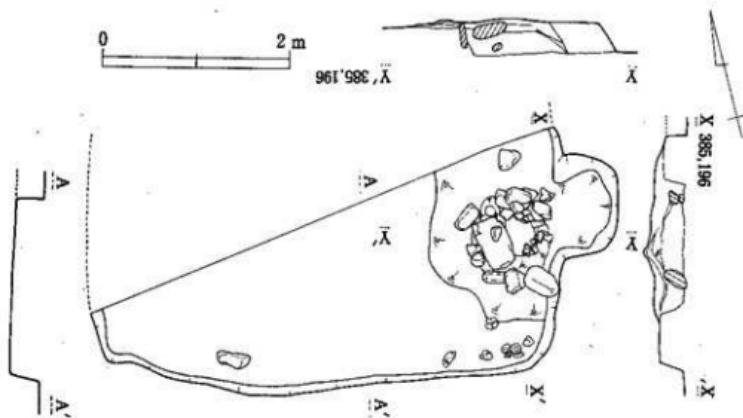
第7図 4号住居址平・断面図 (1/90)



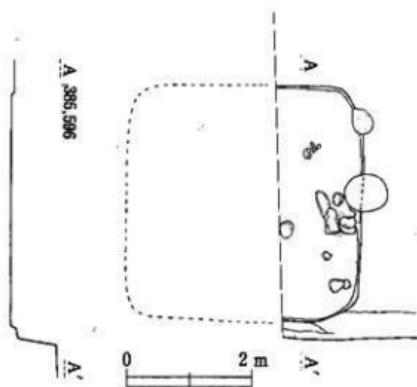
第8図 5号住居址平・断面図 (1/90)

<4号住居址> (第7図)

5号住居址を切って構築される。一辺6mで方形の平面形を呈する。確認面からの深さは50cm前後。床面はほぼ平坦。柱穴は無い。カマドは東壁に石と粘土を用いて作られる。床面中央西よりには白色の粘性をもった土の入り込んだ小穴と、その北側に橢円形の範囲に焼けてガチガチに堅くなった床面があった。本址からは轡の羽口・鉄滓が出土しており、鍛冶に関連する遺構であろう。



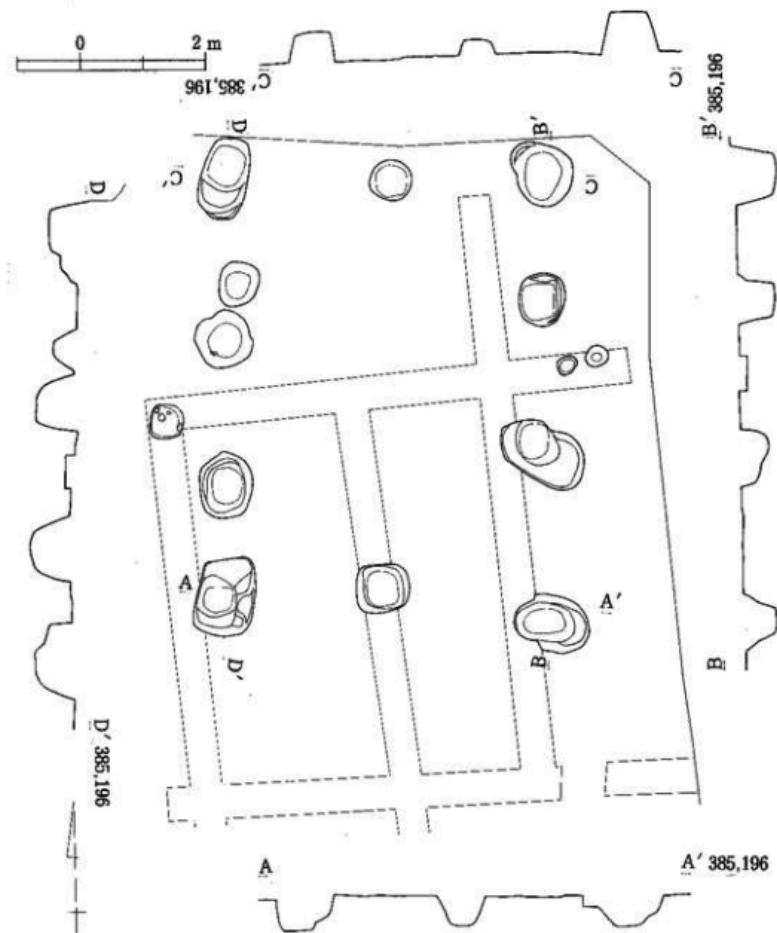
第9図 6号住居址平・断面図 (1/60)



第10図 7号住居址平・断面図 (1/90)

<5号住居址> (第8図)

5号住居址は調査区域北半分東端に位置する。北西の一部分が4号住居址に切られている。東側は未調査。調査部分の南北で約7m70cmの幅をもつ。確認面からの深さは60cm程度である。住穴は無いが、石が規則的な間合で床面部分から3カ所に発見された。位置からみて柱を受ける礎石であろうか。壁際には周溝がある。床面は平坦であるが、南側は壁際から1m20cm前後の幅で凹んでいる。



第11図 1号掘立柱建物址平・断面図 (1/90)

### <6号住居址> (第9図)

6号住居址は調査区域北辺に位置する。北側は調査区域外で未調査である。南西側は凹地と重なり壁は不明瞭であったが、東西約5m程度の規模であろうか。平面形は方形乃至長方形であろう。カマドは東壁に作られ、石で構築し煙道の掘り方が突出した形態を呈する。床面はほぼ平坦、柱穴・周溝はない。

### <7号住居址> (第10図)

7号住居址は1号住居址の南西隅に位置する。柱穴・周溝はない。南北3m50cm程の規模の落ち込みで、東側に石の集まりと焼土が確認されたためカマドの跡とし住居址であろうとしたが、性格は不分明である。

### <1号掘立柱建物址> (第11図)

掘立柱建物址は一棟のみで、調査区域中央から東南側に寄った所に位置する。南北方向に長軸をもつ2間×3間の側柱建物である。2間側の中央柱穴部分はやや内側に寄っている。北側中央柱穴底からは、伏せた状態の皿がつぶれて出土した(第39図4)。

## V 遺 物

調査の結果出土した遺物は、奈良・平安時代のものが主体となっている。遺構から出土した遺物を中心に紹介し、一覧表でみていこう。

### <1号住居址出土遺物> (第12・13・14・15・16・17・18図)

(単位 cm)

番号	種類	器形	法 量	胎 土	色調(内面・外面)	整形・特徴・その他
			器高・口径・底深			
1	須恵器	蓋	縦径2.2 4.2, 16.5, -	白・赤・黒色粒子 を含む	灰色	外面・体部上半ヘラ削り、下半撫で 内面一撫で 線部-擬宝珠状 1/4残
2	須恵器	蓋	縦径2.6 4.3, 15.5, -	白・赤色粒子、墨 等を含む	灰白色	体部上半ヘラ削り、下半撫で 内面一転用鏡に使用 1/3残
3	須恵器	蓋	縦径2.5 4.2, 17.3, -	白色粒子を含む	灰色	外面・体部上半ヘラ削り 2/3残
4	須恵器	蓋	縦径2.1 4.2, 16.0, -	白・黒色粒子を含 む	灰色	外面・体部上半ヘラ削り、下半撫で 内面一撫で 線部-擬宝珠状 完形
5	須恵器	蓋	縦径2.9 4.0, 16.2, -	白・墨・赤色粒子 を含む	灰色	外面・体部上半ヘラ削り 内面一撫で 線部-擬宝珠状 口縁溶一連欠損
6	須恵器	蓋	縦径2.9 4.4, 15.9, -	白色粒子を含む	灰色	外面・体部上半ヘラ削り 内面一撫で 線部-擬宝珠状 口縫合一筋欠損
7	須恵器	蓋	縦径2.5 2.8, 13.5, -	白・黒色粒子を含 む	灰色	外面・体部上半ヘラ削り、下半撫で 内面一撫で 線部-擬宝珠状 1/4残
8	須恵器	蓋	縦径3.0 - , - , -	白・墨・赤色粒子 を含む	灰色	外面・体部上半ヘラ削り、下半撫で 内面一撫で 1/4残
9	須恵器	蓋	- , 18.0, -	白・黒色粒子を含 む	灰色	外面・体部上半ヘラ削り、下半撫で 内面一撫で 1/5残
10	須恵器	蓋	- , 22.6, -	白・黒色粒子を含 む	灰色	外面・体部上半ヘラ削り、下半撫で 内面一撫で 1/6残
11	須恵器	蓋	- , 16.5, -	白・黒色粒子を含 む	灰色	外面・体部上半ヘラ削り、下半撫で 内面一撫で 1/5残
12	須恵器	蓋	縦径1.9 - , - , -	白・黒色粒子を含 む	灰色	外面-ヘラ削り 内面一撫で 縫部-体部破片
13	須恵器	蓋	- , 15.7, -	白・墨・赤色粒子 を含む	灰色	外面・体部上半ヘラ削り 1/4残
14	須恵器	蓋	- , 17.2, -	白色粒子を含む	にぶい赤褐色 縁が灰色	外面・体部上半ヘラ削り、下半撫で 内面一撫で 1/5残

番号	種類	器形	法 器高・口径・底径	胎土	色調(内面・外面)	整形・特徴・その他	
						外面一側で 内面一側で	
15	須恵器	高台 壺	2.4, 11.9. -	白・黒・赤色粒子を含む	にぶい褐色、灰色	底部一回転糸切り底	破片
16	須恵器	壺	3.9, 12.4, 6.3	白・黒・赤色粒子を含む	浅黄褐色、灰白色	口縁部一部欠損	
17	須恵器	壺	3.6, 11.2, 6.8	白・赤色粒子を含む	灰白色、浅黄褐色	底部一回転糸切り底	1/2残
18	須恵器	壺	4.2, 11.3, 6.8	白・黒色粒子を含む	灰黄褐色、一部に ぶい褐色	底部一回転糸切り底	完形
19	須恵器	壺	4.1, 12.7, 8.0	白色粒子を含む	灰色、底部浅黄褐色	内外面一横撫で 底部一回転ヘラ削り	1/5残
20	須恵器	壺	4.1, 12.4, 6.2	白・黑色粒子を含む	灰色、みごみ華褐色、灰白色	底部一回転糸切り底	完形
21	須恵器	壺	3.6, 11.0, 6.0	白・赤色粒子を含む	灰色	底部一回転糸切り底	1/2残
22	須恵器	壺	3.6, 11.8, 7.5	白・黒・赤色粒子を含む	にぶい黄褐色	底部一回転糸切り底	1/5残
23	須恵器	壺	4.0, 13.2, 8.0	白色粒子を含む	灰色	底部一回転糸切り底	2/5残
24	須恵器	壺	3.9, 13.8, 7.4	白色粒子を含む	灰白色、灰色	底部一回転糸切り底	1/3残
25	須恵器	壺	4.3, 13.6, 7.0	白・黑色粒子を含む	灰白色	底部一回転糸切り底	1/2残
26	須恵器	壺	3.8, 11.0, 6.4	赤色粒子、砂粒を含む	浅黄褐色	内外面一横撫で 底部一回転糸切り底	1/4残
27	須恵器	壺	3.6, 13.4, 8.8	白・黒色粒子を含む	白灰色	内外面一横撫で	1/4残
28	須恵器	壺	3.7, 13.0, 7.0	白・黒色粒子を含む	オリーブ灰色	底部一回転糸切り底	1/4残
29	須恵器	壺	4.5, 13.0, 8.4	白色粒子を含む	オリーブ灰色	底部へラ削り	1/3残
30	須恵器	壺	4.2, 14.3, 8.8	砂粒を含む	灰白色、一部灰色	底部へラ削り 磨滅により器面がザラついている	1/3残
31	須恵器	壺	- , 12.6, -	白色粒子を含む	灰白色	内外面一横撫で 外面体部に墨書きがみられる 口縁部～体部破片	
32	須恵器	高台 壺	- , - , 9.0	白色粒子を含む	灰色	内外面一横撫で 底部一回転糸切り底 付高台	
33	須恵器	高台 壺	4.0, 23.8, 17.3	白色粒子を含む	灰色	内外面一横撫で 底部へラ削り 付高台	1/2残
34	須恵器	高台 壺	- , - , 7.9	白色粒子を含む	オリーブ灰色	削り出し高台	底部破片
35	須恵器	高台 壺	4.5, 21.0, 16.9	白・黒色粒子を含む	灰白色	底部一回転へラ削り 付高台	2/3残
36	須恵器	高台 壺	5.3, 13.5, 7.8	白色粒子を含む	灰色	底部一回転糸切り後、外周を削って高台がついている	2/3残
37	須恵器	高台 壺	6.0, 15.0, 8.0	白色粒子を含む	灰色	底部一回転糸切り後、付高台	1/4残
38	須恵器	高台 壺	- , - , 7.6	白・黒色粒子を含む	灰色	内外面一横撫で 底部一回転糸切り後 付高台	底部破片
39	須恵器	高台 壺	6.1, 15.7, 8.4	白色粒子を含む	灰色	内外面一横撫で 底部一回転糸切り後 付高台	3/4残
40	須恵器	高台 壺	- , - , -	頗る白色粒子を含む	暗褐色	内外面一横撫で 底部一回転へラ削り 付高台	底部破片
41	須恵器	高台 壺	6.0, 14.0, 7.4	白・黒色粒子を含む	灰黄色、灰白色		1/3残
42	須恵器	高台 壺	5.2, 14.8, 7.0	白・黒色粒子を含む	灰色	底部一回転へラ削り 付高台	3/4残
43	須恵器	鉢	- , 12.0, -	粗索で白・黑色粒子を含む	褐色	内外面一横撫で 自然釉がかかっている 口縁部～顯部破片	
44	須恵器	甕	- , 37.6,	白色粒子を含む	黒灰している	口縁部破片	
45	須恵器	甕	- , 35.0,	砂粒を含む	黒灰している	口縁部破片	
46	須恵器	甕	12.4, 17.5, 8.0	白色粒子を含む	灰色	口縁部横撫で	1/5欠損
47	須恵器	甕	- , 19.3, -	白色粒子、砂粒を含む	灰色	口縁部横撫で	口縁部破片
48	須恵器	甕	- , 21.3, -	穀壳	白灰色	内外面一横撫で	口縁部破片
49	須恵器	甕	- , 47.0,	白色粒子、砂粒を含む	暗褐色～暗赤灰色	内外面一横撫で	口縁部破片
50	須恵器	甕	- , 46.0, -	白色粒子、砂粒を含む	灰色	内外面一横撫で	口縁部破片
51	須恵器	甕	- , 42.0, -	白・黒色粒子を含む	灰色、暗褐色	外面一横撫波状文 内面～自然釉が施されている	1/1縁部破片

番号	種類	蓋形	法量		胎土	色調(内面・外面)	整形・特徴・その他	
			容積	口径・底径				
52	須恵器	小型壺	-	21.8,	-	白・黒色粒子を含む	灰白色、黄灰色	外面-撫で(磨滅により不鮮明) 口縁部破片
53	須恵器	壺	-	51.0,	-	白・黒色粒子を含む	褐色、須部一部灰白色 須部一部暗赤褐色	外面-口部叩目 須部-口縁部に擦挫波状文 口縁部-肩部破片
54	須恵器	壺	-	-	13.0	白・黒色粒子を含む	褐色	外面-ヘラ削り 内面-撫で 底部-みこみ部に自然釉がみられる 付高台 底部-肩部破片
55	須恵器	壺	-	-	-	細かい白・黒色粒子を含む	黒褐色	外面-叩目 内面-撫で 破片
56	須恵器	壺	-	44.8,	-	白・黒色粒子を含む	灰白色	外面-叩きの後に撫で 口縁部に磨削状工具による削文がめぐる 口縁部-頸部破片
57	須恵器	壺	-	42.0,	-	白色粒子を含む	灰色	隆起 口縁部破片
58	須恵器	壺	19.0,	6.8,	5.0	砂粒を含む、密	赤黒色、一部灰色	器断面の胎土色調は赤灰色で特徴的である 底部-回転糸切り痕(唐G) 口縁部-頸部・肩部破片
59	須恵器	壺	-	8.4,	-	砂粒を含む	灰色、自然釉のかかったところ緑色	自然釉がかかっている 口縁部破片
60	土師器	蓋	3.8,	16.2,	-	紐径 2.6 縦径 6.5 横径 10.2	緑色、赤色粒子を含む	橙色 内外面-撫で 内面に放射状の暗文あり 1/2残
61	土師器	蓋	-	14.8,	-	赤色粒子を含む	にぼい褐色	外面-全体上半ヘラ削り、下半撫で 内面-放射状の暗文 1/2残
62	土師器	蓋	-	紐径 3.2	-	赤色粒子、細かい砂粒を含む	にぼい褐色	外面-ヘラ削り 内面-撫で、溝巻状の暗文 紐部-擬宝珠状 紐部-全体破片
63	土師器	蓋	3.8,	17.0,	-	紐径 2.9 横径 7.5 縦径 11.5	赤色粒子、細かい砂粒を含む	褐色、褐色-一部に にぼい黄褐色
64	土師器	蓋	-	2.8	-	赤色粒子を含む	褐色	丁寧な成型 紐部-全体破片
65	土師器	坏	4.4,	11.1,	6.0	白色粒子を多く含む 赤色粒子を少し含む	浅黄褐色、褐色	外面-下半ヘラ削り、墨書きあり 内面-暗文あり 底部-ヘラ削り いずれも磨滅により不鮮明 1/2残
66	土師器	坏	4.7,	11.6,	5.8	白・赤色粒子を含む	にぼい褐色	外面-全体上半撫で、下半-底部ヘラ削り 内面-暗文あり 3/5残
67	土師器	坏	4.2,	11.8,	3.9	白・赤色粒子を含む	褐色	外面-下半ヘラ削り、墨書きあり 内面-暗文あり 口縁部-壓付着 底部-ヘラ削り ほぼ完形
68	土師器	坏	5.0,	13.7,	9.4	白・黒・赤色粒子を含む	褐色	外面-ヘラ削り後、書きが消されている 内面-全体とみこみ部に暗文あり 1/5残
69	土師器	坏	4.8,	13.6,	8.9	白・赤色粒子を少し含む	にぼい赤褐色 にぼい黄褐色	外面-ヘラ削りが見られるが、磨滅により 不鮮明 内面-暗文あり 破片
70	土師器	坏	4.9,	11.1,	5.6	白色粒子を少量含む	にぼい褐色	外面-全体下半ヘラ削り、内面-放射状暗文 底部-回転糸切り後、ヘラ削り 3/4残
71	土師器	坏	4.6,	11.0,	6.2	白・赤色粒子を含む	褐色	外面-全体下半-底部ヘラ削り 内面-暗文 1/4残
72	土師器	坏	4.3,	11.4,	5.8	白・黒・赤色粒子を含む	浅黄褐色、褐色	外一面全体下半ヘラ削り 内面-暗文 破片
73	土師器	坏	-	16.4,	-	黒・赤色粒子を含む	にぼい黄褐色	内面-内黒土墨、暗文状の書きあり 口縁部破片
74	土師器	坏	4.7,	10.2,	5.0	赤・赤色粒子を含む	にぼい褐色	内面-暗文あり 底部-回転糸切り後、外周-ヘラ削り 1/2残
75	土師器	坏	4.4,	12.1,	6.2	赤色粒子を含む	明黄褐色、褐色	内面-暗文あり 底部-回転糸切り痕 破片
76	土師器	坏	4.3,	11.8,	5.4	赤・赤色粒子を含む	褐色、にぼい褐色	外一面全体下半ヘラ削り 内面-暗文あり 底部-回転糸切り後、外周-ヘラ削り 2/3残
77	土師器	坏	4.9,	11.5,	6.4	赤色粒子を含む	褐色	外一面-暗文あり 内面-暗文あり 底部-回転糸切り後、外周-ヘラ削り 5/6残
78	土師器	坏	3.8,	11.5,	6.0	白・赤色粒子を含む	浅黄褐色	内面-暗文あり(磨滅により不鮮明) 底部-回転糸切り痕( ) 1/2残
79	土師器	坏	4.3,	11.2,	4.8	赤色粒子を含む	褐色	内面-放射状暗文 底部-回転糸切り後、外周-ヘラ削り 1/4残
80	土師器	坏	4.2,	10.0,	5.4	白・黒・赤色粒子を含む	褐色	外一面-磨滅により不鮮明 内面-全体及びみこみ部暗文あり 1/4残
81	土師器	坏	4.1,	10.5,	4.6	砂粒を含む	褐色	外一面全体下半ヘラ削り 内面-暗文あり 底部-回転糸切り後、外周-ヘラ削り 口縁部-一部欠損
82	土師器	坏	4.5,	10.9,	4.5	赤色粒子を含む	褐色	外一面全体下半ヘラ削り 内面-暗文あり 底部-回転糸切り後、外周-ヘラ削り 口縁部-一部欠損

番号	種類	器形	法 量	胎 土	色調(内面・外面)	整形・特徴・その他
			器高・口径・底径			
83	土師器	环	4.5, 11.2, 5.8	赤色粒子、砂粒を含む	浅黄褐色、淡橙色	外面一全体下半へラ削り 内面一暗文により不鮮明 底部一回転糸切り後、外周へラ削り 2/3残
84	土師器	环	4.6, 10.9, 5.9	白・赤色粒子を含む	橙色	外面一全体下半へラ削り 内面一暗文あり 底部一回転糸切り後、ヘラ削り不鮮明 3/5残
85	土師器	环	4.4, 11.4, 5.2	赤色粒子と金雲母を少量含む	にぼい褐色 橙色	外面一全体下半へラ削り 内面一暗文あり 底部一回転糸切り後、ヘラ削り 3/5残
86	土師器	环	4.2, 11.4, 5.2	白・赤色粒子を含む	橙色	外面一全体下半へラ削り 内面一暗文あり 底部一回転糸切り後、外周へラ削り 口縁部一部欠損
87	土師器	环	4.4, 10.8, 5.4	白・赤色粒子を含む	橙色	底部一回転糸切り後、外周へラ削り 1/3残
88	土師器	环	4.2, 11.0, 5.6	赤色粒子を含む	橙色	外面一全体下半へラ削り 内面一暗文あり 底部一回転糸切り後、外周へラ削り 2/5残
89	土師器	环	5.0, 15.0, 6.3	白・赤色粒子を含む	にぼい橙色、橙色	内面一暗文あり 底部一ヘラ削り 1/4残
90	土師器	环	4.7, 11.5, 5.5	白・赤色粒子を含む	橙色、一部黒皮	外面一墨跡？ 磨滅により不鮮明 内面一暗文 4/5残
91	土師器	环	5.1, 12.8, 7.3	白・赤色粒子を含む	にぼい黄褐色 底部一黒皮	内面一暗文あり 底部一回転糸切り後 1/4残
92	土師器	环	4.4, 11.5, 5.8	白色粒子、金雲母を含む	橙色	外面一全体下半へラ削り 内面一暗文あり 1/5残
93	土師器	环	4.1, 11.3, 6.2	赤色粒子を含む	橙色	外面一全体下半へラ削り、墨書あり 内面一暗文あり 底部一回転糸切り後、ヘラ削り 口縁部一部欠損
94	土師器	环	4.7, 11.7, 6.3	白・赤色粒子を含む	にぼい橙色、橙色	外面一全体下半へラ削り、墨書あり 内面一暗文あり 底部一回転糸切り後、外周へラ削り 前後部一墨跡
95	土師器	环	-,-, 5.4	赤色粒子を含む	橙色	外面一全体下半へラ削り 内面一暗文あり 1/3残
96	土師器	环	4.4, 11.6, 3.8	粗い赤色粒子を含む	橙色	外面一全体下半へラ削り、内面一花状暗文あり 底部一回転糸切り後、外周へラ削り 口縁部一部欠損
97	土師器	环	5.6, 12.3, 4.6	赤色粒子を含む	明赤褐色、橙色	外面一暗文あり、ろごろ部分磨滅により不鮮明
98	土師器	环	4.2, 10.8, 5.3	白・赤色粒子を含む	にぼい褐色	外面一全体へ底部へラ削り、墨書あり 内面一暗文あり 完形
99	土師器	高台 环	6.4, 18.0, 8.0	赤色粒子を含む	黑色、赤褐色	外面一墨跡あり 内面一黒色土器、暗文あり 底部一削り出し高台 口縁部欠損
100	土師器	环	4.4, 11.2, 5.8	白・赤色粒子を含む	浅黄褐色	底部一回転糸切り後、外周へラ削り 体部下半へラ削り 墨書あり 3/4残
101	土師器	高台 环	-,-, 9.8	金雲母・白・赤色粒子を含む	橙色	外面一ヘラ削り 内面一暗文あり 底部一削り出し高台 破片
102	土師器	环	-,-, 5.5	赤色粒子を含む	橙色	外面一全体下半へラ削り、体部正位磨痕 内面一暗文あり 底部一回転糸切り後、外周へラ削り 体部一底端破片
103	土師器	环	-,-,-	赤色粒子を含む	赤褐色	表面が墨跡によりざらついている 外面一全体下半へラ削り、体部正位磨痕 内面一暗文あり 体部破片
104	土師器	环	-,-,-	赤色粒子を含む	橙色	外面一全体下半へラ削り、体部正位磨痕 内面一暗文あり 体部破片
105	土師器	环	-,-,-	赤色粒子を含む	赤褐色	外面一全体下半へラ削り、体部正位磨痕 内面一暗文あり 口縁部一體部破片
106	土師器	环	-,-,-	赤色粒子を含む	橙色、にぼい褐色	外面一全体下半へラ削り、体部正位磨痕 内面一暗文あり 破片
107	土師器	环	-,-,-	赤色粒子を含む	赤褐色	外面一全体下半へラ削り、体部正位磨痕 内面一暗文あり 体部破片
108	土師器	环	-,-,-	赤色粒子、微砂粒を含む	褪赤褐色	墨書あり 底部へラ削り 底部破片
109	土師器	环	-,-,-	赤色粒子を含む	褪赤褐色	墨書あり 底部破片
110	土師器	环	-,-,-	赤色粒子、砂粒を含む	褪赤褐色	底部一回転糸切り後、外周へラ削り 底部破片
111	土師器	環	2.1, 14.3, 5.9	赤色粒子を含む	橙色	外面一全体下半へラ削り 内面一暗文あり 2/5残
112	土師器	環	2.3, 14.6, 6.6	赤色粒子を含む	にぼい褐色、橙色	内面一暗文あり 底部一回転へラ削り 1/5残
113	土師器	高台 環	-,-, 5.4	赤色粒子を含む	にぼい褐色	底部一回転へラ削り 削り出し高台 底部破片

番号	種類	器形	法量		胎土	色調(内面・外面)	整形・特徴・その他	
			器高	口径・底径				
114	土師器	高台皿	一、	9.0	密	にぼい橙色、橙色	付高台	底部破片
115	土師器	片口鉢	14.7, 27.7,	12.0	砂粒を含む	黒色、にぼい橙色	内黒、磨き 外面一部底下半ヘラ削り	2/3残
116	土師器	鉢	一、	11.0	白・赤色粒子を含む	黒色、褐色	内黒、磨き 内面一部底下半ヘラ削り	底部破片
117	土師器	小型鉢の鉢	一、	15.3,	金雲母、赤色粒子を少量含む	褐色	器面滑びによりザラついている	口縁部破片
118	土師器	要	一、	7.2	金雲母、白・黒色粒子を含む	赤褐色、暗赤褐色	外面一刷毛目 底部-木葉痕	破片
119	土師器	小厚要	一、	15.8	褐、赤色粒子を含む	褐色、にぼい橙色	磨滅の為、整形不鮮明	口縁部破片
120	土師器	小型要	15.0,	14.2,	9.4	褐、赤色粒子を含む	薄茶赤褐色 赤褐色	内面一丁寧な磨きが施されている 施で整形 底部-静止糸切り痕 2/3残
121	土師器	要	一、	8.4	金雲母、砂粒を含む	明赤褐色	外面一横刷毛目 内面一横刷毛目	底部破片
122	土師器	要	一、	8.1	白・赤色粒子を含む	褐色、にぼい赤褐色	底部一回転糸切り痕	底部破片
123	土師器	要	一、	8.8	金雲母と砂粒を含む	にぼい橙色、橙色	底部-木葉痕	底部破片
124	土師器	要	一、	22.4,	-	にぼい橙色	外一面端部横刷毛目 内面一横刷毛目 口縁部-脚部破片	
125	土師器	要	一、	6.6	金雲母と砂粒を含む	にぼい褐色、褐色	外一面横刷毛目 内面一横刷毛目	破片
126	土師器	要	一、	-	金雲母と砂粒を含む	にぼい褐色	外一面体部横刷毛目 内面一横刷毛目 口縁部破片	
127	土師器	要	一、	-	白色粒子、砂粒を含む	灰黄色～浅黄橙色 にぼい褐色	外一面磨き	破片
128	土師器	器 カマド	一、	-	金雲母、白・黒・赤色粒子を含む	褐色	内面一刷毛目 脚に刷毛目	破片
129	土師質	器の 窓口	一、	6.5,	-	白色粒子を含む	褐色、灰黄褐色	破片
130	石器							
131	石器							
132	石器							
133	石器							
134	石器							
135	鉄器	鎧籠車						
136	鉄器							
137	鉄器							

<幻の2号住居址出土遺物> (第19図)

(単位 cm)

番号	種類	器形	法量		胎土	色調(内面)	整形・特徴・その他	
			器高	口径・底径				
1	須恵器	蓋	一、	13.7,	-	細い白色粒子を含む	灰色	外一面上半ロクロ削り、下半横撫で 内面一ロクロ撫で 1/4残
2	須恵器	高环	一、	20.0,	-	白・黒色粒子を含む	湖褐色 にぼい褐色	内外面一横撫で 破片
3	須恵器	蓋	鉢径 5.4,	18.5,	-	白・黒・赤色粒子を含む	灰色	外一面ロクロによる体削上半ヘラ削り 内面一ロクロ撫で 錫部一擬宝珠状 破片
4	須恵器	蓋	一、	22.0,	-	白・黒・赤色粒子を含む	オリーブ灰色	外一面ロクロヘラ削り 1/4残
5	須恵器	坏	3.8,	14.7,	8.0	白・黒色粒子を含む	灰色	内外面一横撫で 1/5残
6	須恵器	盤	1.7,	20.7,	18.6	細い白・黒色粒子を含む	灰白色	内外面一横撫で 底部一回転ヘラ削り 破片
7	須恵器	高环	11.9,	-	14.0	白・黒色粒子を含む	灰色	内外面一横撫で 脚部破片
8	須恵器	小型要	一、	17.5,	-	白・黒色粒子を含む	灰色	内外面一撫で 口縁部-頸部破片
9	灰陶器	皿	一、	-	6.8	精製	灰白色	付高台 底部破片
10	土師器	坏	4.4,	10.4,	4.4	密	黒色 黄褐色	外一面体部下半ヘラ削り 内黒 底部一回転糸切り後、外周ヘラ削り 破片
11	土師器	高环	一、	14.7,	-	白・黒・赤色粒子を含む	褐色	底部破片
12	土師器	小型鉢	一、	17.5,	-	白・黒色粒子を含む	にぼい黄褐色 褐色	外面一撫で 内面一暗文あり 口縁部-頸部破片

## 〈3号住居址出土遺物〉 (第20・21・22・23図)

(単位 cm)

番号	種類	型形	法量 器高・口径・底径		胎土	色調(内面) 外面	整形・特徴・その他
			口径	底径			
1	須恵器	蓋	4.4, 15.5, 2.6	粗径 粗径	粗・白色粒子を含む	灰白色 青灰色	外面-上部回転ヘラ削り 1/3残
2	須恵器	蓋	4.7, 15.4, 2.5	粗径	白色粒子が多く、 黑色粒子を少用する	青灰色	外面-上部回転ヘラ削り 2/3残
3	須恵器	蓋	4.0, 15.8, 2.8	粗径 粗径	粗・白色粒子を含む	灰色	外面-上部回転ヘラ削り 2/3残
4	須恵器	蓋	3.6, 15.8, 2.3	粗径 粗径	白・黒・赤色粒子を含む	灰色	外面-回転ヘラ削り 1/2残
5	須恵器	环	3.9, 11.4, 7.0	粗径	白色粒子を含む	灰白色	底部回転糸切り痕 2/5残
6	須恵器	环	3.6, 11.2, 5.7	粗径	白色粒子を含む	黄灰色	底部回転糸切り痕 裂片
7	須恵器	环	4.1, 11.7, 7.0	粗径	白・黒色粒子を含む	にほい黄橙色 灰黄色	底部回転糸切り痕 2/3残
8	須恵器	环	3.9, 11.4, 6.6	粗径	白色粒子を含む	灰色	底部回転糸切り痕 1/2残
9	須恵器	环	3.5, 11.9, 5.6	粗径 粗径	赤・白・黑色粒子を含む	内・外ともに口縁部淡黄色 本體部淡黄色	底部回転糸切り痕 1/3残
10	須恵器	环	3.7, 10.2, 5.0	粗径 粗径	白・黑色粒子を含む	灰色	内・外面横擦で、底部-回転糸切り痕 2/5残
11	須恵器	环	4.3, 11.8, 5.7	粗径	白・黒色粒子を含む	灰白色	底部回転糸切り痕 一部欠損
12	須恵器	环	3.6, 11.8, 6.0	粗径	赤・白色粒子を含む	灰色 灰白色	底部回転糸切り痕 3/4残
13	須恵器	环	3.9, 11.5, 5.3	粗径	赤・白色粒子を含む	黄灰色	底部回転糸切り痕 2/3残
14	須恵器	环	3.6, 11.6, 5.9	粗径	赤・白色粒子を含む	にほい黄橙色 こまどりにも灰白色	底部回転糸切り痕 1/2残
15	須恵器	环	4.4, 11.7, 6.0	細径 細径	細い白・黒色粒子を含む	内・外-灰色 口縁部淡黄色	底部回転糸切り痕 1/3残
16	須恵器	环	3.7, 11.2, 4.8	粗径	白色粒子を含む	褐色	底部回転糸切り痕 底部一部欠損
17	須恵器	环	3.8, 11.9, 7.0	粗径	白色粒子を含む	灰白色	底部回転糸切り痕 破片
18	須恵器	环	3.8, 10.8, 6.0	粗径	白色粒子を含む	灰色	底部回転糸切り痕 2/5残
19	須恵器	环	4.2, 12.4, 5.7	粗径	白色粒子を含む	灰色	底部回転糸切り痕 1/2残
20	須恵器	环	4.1, 11.8, 6.0	粗径	白色粒子を含む	灰色	底部回転糸切り痕 1/5残
21	須恵器	环	4.0, 12.2, 6.4	粗径	赤・白色粒子を含む	浅黄褐色	表面磨滅によりザラつく、口縁部すり付 着 4/5残
22	須恵器	环	- , 10.8, -	粗径	白・黑色粒子を含む	内・外-灰色 口縁部淡黄色	外面-刻線がみられる 破片
23	須恵器	环	3.7, 11.7, 5.6	粗径	白・赤・黑色粒子を含む	灰色	底部回転糸切り痕、墨書きあり 口縁部一部欠損
24	須恵器	环	3.9, 11.8, 6.0	粗径	赤・白粒子を含む	灰色で 口縁部灰褐色	外面-墨書きあり、底部回転糸切り痕 口縁部・底部一部欠損
25	須恵器	环	3.9, 11.8, 5.4	粗径	赤・白粒子を含む	内・外ともに灰色、 緑は橙色	外面-墨書きがあり、底部回転糸切り痕 1/2残
26	須恵器	高台环	6.2, 13.9, 8.1	粗径	赤・白・黑色粒子を含む	にほい黄橙色	外面-墨書きあり、底部回転糸切り痕 2/3残
27	須恵器	蓋	- , - , -	粗径	白色粒子を含む	灰色	墨書きあり 破片
28	須恵器	高台环	6.2, 14.7, 8.7	粗径	白・黑色粒子を含む	灰色	底部回転糸切り後付高台 体部一部欠損
29	須恵器	高台环	6.8, 15.3, 8.7	粗径	白・黑色粒子を含む	オリーブ灰色	底部回転糸切り後付高台 1/2残
30	須恵器	高台环	7.4, 15.9, 10.2	粗径	赤・白色粒子を含む	灰白色	底部回転糸切り後付高台 3/5残
31	須恵器	高台环	5.1, 14.6, 8.8	粗径	白色粒子を含む	灰色	底部回転糸切り後付高台 1/2残
32	須恵器	高台环	- , - , 9.4	粗径	白色粒子を含む	灰色	底部回転糸切り後付高台 底部と体部一部残
33	須恵器	高台环	6.0, 15.0, 9.0	粗径	白色粒子を含む	黄灰色	底部回転糸切り後付高台、 高台の回りへ 1/3残

番号	種類	器形	法量 高さ・口径・底深		胎土	色調(内面 外側)	整形・特徴・その他	
			高さ	口径				
34	須恵器	高台 环	4.7,	9.8,	5.6	白色粒子を含む	灰白色	付高台 口縁部～底部破片
35	須恵器	高台 环	4.4,	9.8,	5.6	白色粒子を多く含む	灰色	付高台 1/3残
36	須恵器	高环	—,	23.2,	—	白色粒子を含む	灰色	外面～内部上半回転ヘラ削り・下半削で 1/4残
37	須恵器	壺(?)	—,	26.2,	—	細い白・黒色粒子 を含む	灰白色 灰オリーブ色	口縁部に自然輪がかかる 口縁部破片
38	須恵器	壺	—,	—,	—	細かい白色粒子を 含む	灰白色	内外面一明日あり 破片
39	須恵器	壺	—,	35.7,	—	白・黒色粒子を含む	青灰色	外面～頸部に舞描き波状文がみられる 内外面削で 口縁部破片
40	須恵器	壺	—,	7.6,	—	細かい砂粒を含む	灰色	自然輪 口縁部破片
41	灰陶 陶器	碗	3.5,	11.2,	6.2	白・黒粒子を含む	明灰褐色 灰白色	付高台 1/2残
42	土師器	壺	—,	—,	8.8	密 赤色粒子を含む	褐色	内面一暗文あり、外面一磨き、底部墨書 あり 1/5残
43	土師器	壺	4.6,	11.4,	6.0	密、赤・白色粒子 金雲母を含む	褐色	内面一暗文あり、外面一上半ヘラ削り、墨書 あり、底部回転糸切り後外削で削り 2/3残
44	土師器	壺	—,	10.8,	—	赤色粒子 金雲母を含む	褐色	内面一暗文あり、外面～内部下半ヘラ削 り 口縁部破片
45	土師器	壺	4.5,	10.8,	6.6	赤・白色粒子、金 雲母を含む	褐色	内面一暗文あり、外面一下半ヘラ削り 墨書あり 1/5残
46	土師器	壺	—,	—,	—	赤・白色粒子を含 む	褐色	内面一暗文あり、外面一墨書あり 破片
47	土師器	壺?	—,	—,	—	白色粒子を含む	明黄褐色	外血一墨書あり 破片
48	土師器	壺?	—,	—,	—	細かい砂粒を含む	褐色	外面一墨書あり 破片
49	土師器	壺	4.6,	12.4,	6.4	赤・白色粒子を含 む	褐色	内面一暗文あり、外面～内部下半ヘラ削 り 口縁部～底部破片
50	土師器	壺	3.5,	10.1,	5.5	粗い白色粒子を多 く含む	淡褐色 (一部黒度)	底部静止糸切り痕、口縁部に煤付着 完形
51	土師器	壺	4.3,	11.4,	5.0	粗い金雲母など 砂粒を含む	淡褐色 淡黄褐色	外面～内部ヘラ削り、底部回転糸切り痕 1/4残
52	土師器	壺	—,	—,	7.7	細かい砂粒を含む	にぶい褐色	内外面一擦で 高台部破片
53	土師器	皿	2.7,	12.7,	4.7	粗い赤・白色粒子 を含む	褐色	内面一暗文あり、外面一下半底部回転ヘ ラ削り 2/3残
54	土師器	皿	2.6,	12.7,	5.6	赤色粒子、粗い白 色粒子を含む	淡黄褐色 褐色	内面一暗文あり、外面一下半回転ヘラ削 り 1/4残
55	土師器	高环	—,	21,	—	金雲母、赤・白色 粒子を含む	褐色	みこみ部、环底部暗文による磨き口縁 部破片
56	土師器	高环	—,	22.8,	—	金雲母、赤・白色 粒子を含む	褐色	环底部下半回転ヘラ削り、口縁部擦 环底部破片
57	土師器	壺	—,	25.0,	—	やや粗い金雲母を 人筋に含む	暗赤褐色 明赤褐色	内面一横刷毛目・外面一縱刷毛目 破片
58	土師器	高环	—,	19.7,	—	密	にぶい褐色	回転台を使用、内面・外面に暗文がみら れる 1/2残
59	土師器	壺?	—,	—,	7.4	砂粒を含む	にぶい赤褐色 赤褐色・淡黒度	内面一横刷毛目・外面一縱刷毛目 底部～脚部破片
60	土師器	壺	—,	21.6,	—	多量の金雲母と砂 粒を含む	にぶい赤褐色	内面一口縁部擦 脚部横刷毛目、外 面一縦刷毛目 口縁部～脚部破片
61	土師器	土晉形 土製品	—,	—,	—	砂粒を含む	にぶい褐色 にぶい褐色	狭端部口径10.0cm、輪積層あり 狭端部破片
62	土師器	土晉形 土製品	—,	—,	—	粗い砂粒、赤色粒 子を含む	褐色・外 面一部に 赤褐色	狭端部口径9.6cm、輪積層あり 狭端部破片
63	石器	粘土球	—,	—,	—			中央に單孔が貫通する
64	石器							
65	土師器	土晉形 土製品	—,	—,	—	粗い砂粒を多く含 む	褐色	内面一擦で、外面一叩き整形の後削り抜 で 1/4残
66	鉄	刀子						
67	鉄							

番号	種類	器形	法量		胎土	色調(内面)	整形・特徴・その他
			高さ	口径・底径			
68	鉄						
69	鉄						
70	鉄						
71	鉄						
72	鉄						
73	鉄						
74	鉄	鉄器					
75	鉄						
76	鉄						
77	鉄						
78	鉄	鉄片					
79	鉄	鉄玉					
80	鉄	金冠					

なお、焼化しなかったが、須恵器环口縫部破片で外側に線刻があるものがある。(図版3参照) 訳文は不明。

#### 〈4号住居址出土遺物〉 (第24・25・26図)

(単位 cm)

番号	種類	器形	法量		胎土	色調(内面)	整形・特徴・その他
			高さ	口径・底径			
1	須恵器	壺	—, —, 15.5		砂粒を含む	灰白色 灰黄色	内面一概で、外面一回転へラ削り 底部破片
2	須恵器	壺	—, 8.2, —		細かい白・黒色粒子を含む	首都灰白色 肩部灰白色 肩部灰色 肩部オリーブ灰色	外面一自然釉 口縫部へ肩部破片
3	須恵器	環	4.0, 11.4, 5.5		白色粒子を含む	灰色	口縫部一煤付者、底部一回転糸切り痕 2/3残
4	土師器	壺	粗径 4.2, 15.8, —	2.9 —	赤・赤色粒子を含む	橙色 —赤色黄褐色	内面一暗文あり、外面一体部上半ロクロ削り、粗部一盤宝珠状 ほぼ完形
5	土師器	壺	4.2, 11.0, 5.1		赤・白色粒子を含む	橙色 に赤色	内面一花弁状暗文、外面一体部下部半へラ削り、底部へラ削り 2/3残
6	土師器	壺	4.2, 11.8, 4.2		赤色粒子を含む	灰褐色 脚部から底部へ に赤褐色	外面一体部下半から底部へラ削り 1/3残
7	土師器	壺	3.8, 12.0, 5.2		赤・白色粒子を含む	に赤褐色	外面一体部下半へラ削り 1/4残
8	土師器	壺	3.7, 10.7, 4.6		赤・白・黒色粒子を含む	橙色	外面へラ削り、底部へラ削り 1/4残
9	土師器	壺	3.7, 10.8, 4.3		赤色粒子を含む	淡黄色 に赤褐色	外面一体部下半へラ削り、底部へラ削り 2/3残
10	土師器	壺	3.9, 12.0, 5.0		赤・白色粒子を含む	に赤褐色	外面一体部下半へラ削り 1/4残
11	土師器	壺	4.4, 11.3, 4.7		赤・白色粒子・金雲母を含む	橙色	外面一体部へラ削り、内面一花弁状暗文 底部へラ削り 1/3残
12	土師器	壺	3.9, 11.8, 5.5		赤・白色粒子を含む	橙色 に赤褐色	外面へラ削り、底部へラ削り 4/5残
13	土師器	壺	4.2, 10.7, 4.6		赤・白色粒子を含む	に赤褐色	外面一体部へラ削り、内面一花弁状暗文 あり 2/3残
14	土師器	壺	4.0, 12.0, 4.6		赤・白色粒子を含む	橙色	外面へラ削り、内面一暗文あり、底部へラ削り 1/4残
15	土師器	壺	3.8, 10.2, 4.8		白色粒子を含む	に赤褐色	内面一煤付者、外面一体部下半へラ削り 底部へラ削り 4/5残
16	土師器	壺	3.7, 12.0, 4.5		赤色粒子を含む	橙色	内面一暗文あり、外面一体部下半へラ削り、墨書き、底部へラ削り 1/4欠損
17	土師器	壺	4.0, 12.8, 6.3		赤色粒子を含む	橙色	内面一暗文あり、外面一体部下半へラ削り、底部へ墨書き 1/2残
18	土師器	壺	—, —, —		赤色粒子を含む	橙色	墨書きあり 破片
19	土師器	壺	6.1, 17.6, 7.0		粗い赤・白色粒子を含む	黑色 明赤褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半へ底部へラ削り、底部へ割り出し高台、内 黒土器 1/2残

番号	種類	器形	法量		胎土	色調(内面 外顔)	焼形・特徴・その他
			器高・口径・底径				
20	土師器	皿	2.9, 11.8, 5.2	粗い赤色粒子 細かい白・黒色粒子を含む	にぶい赤褐色 にぶい橙色	外面一全体下半～底部凹凸へラ削り 2/5残	
21	土師器	皿	2.3, 12.7, 5.6	赤色粒子を含む	灰白色 涙褐色	外面一全体下半へラ削り、底溝へラ削り、磨拭により不明 1/3残	
22	土師器	皿	1.5, 13.3, 6.8	粗い赤・白色粒子を含む	にぶい橙色	底部～全体にかけて凹凸へラ削り 口縁部・側欠損	
23	土師器	皿	2.5, 12.8, 6.4	赤・白色粒子を含む	橙色	外面一回転へラ削り、底溝へラ削り 1/4残	
24	土師器	皿	2.5, 13.8, 5.8	黒色粒子を含む	にぶい橙色 褐色	外面へラ削り 2/3残	
25	土師器	皿	2.1, 13.3, 6.2	赤色粒子を含む	褐色	内面一暗文あり 1/5残	
26	土師器	皿	4.2, 19.7, 7.6	赤・白色粒子を含む	橙色	内面一崩落き暗文あり、キズあり、削り 出し高台 4/5残	
27	土師器	皿	2.1, 12.9, 5.0	粗い赤・白色粒子を含む	橙色	内面一暗文あり、外面一全体下半手持へ ラ削り、底部一凹凸系切り残 1/3残	
28	土師器	皿	2.8, 13.5, 6.2	赤・赤色粒子を含む	灰褐色	内面一暗文あり、外面一回転へラ削り 1/4残	
29	土師器	皿	3.0, 12.5, 4.8	赤・白色粒子を含む	橙色	内面一暗文あり、外面一全体下半～底部 にかけて凹凸へラ削り 2/3残	
30	土師器	皿	2.6, 12.8, 4.5	赤色粒子を含む	橙色	内面一暗文あり 破片	
31	土師器	皿	2.8, 13.7, 5.4	粗い赤色粒子を含む	橙色	内面一うず巻状暗文、外面一全体から底部にかけて 凹凸へラ削り 破片	
32	土師器	皿	2.1, 13.4, 6.8	赤・白色粒子を含む	淡黄褐色 橙色	内面一暗文あり、外面一回転へラ削り 1/2残	
33	土師器	皿	2.6, 13.7, 4.9	赤・白色粒子を含む	橙色	内面一うす巻状暗文、外面一全体下半～底 部凹凸へラ削り 2/5残	
34	土師器	皿	2.8, 14.6, 6.0	赤・白色粒子を含む	橙色	ロクロ施で、内面一暗文あり、外面一 下半～底部にかけて回転へラ削り 2/3残	
35	土師器	皿	2.3, 13.6, 5.0	粗い赤色粒子を含む	橙色	内面一暗文(磨拭により不明)、外面一 下全体～底部凹凸へラ削り 3/5残	
36	土師器	皿	—, 14.4, 9.4	赤・黒色粒子を含む	黒色 にぶい褐色	内面一黒色土器、底部一断面が五角形状 の溝が付いている。 2/5残	
37	土師器	鉢	—, —, 9.7	粗い赤色粒子細か い白色粒子を含む	黒色 にぶい黄褐色	内面一黒色土器、ろこみ部に疵あり、外 面へラ削り 底部一側面破片	
38	土師器	甕	—, —, 8.2	やや粗い 白色粒子を含む	にぶい褐色	内、外面一横溝で 底部一側面破片	
39	平安	壺	—, 26.4, —	金雲母と白・黒色 粒子を含む	暗褐色	口縁部外側刷毛目、内面一横刷毛目、 外面一横刷毛目 破片	
40	土師器	小型 甕	—, 11.6, —	金雲母、砂粒を含む	赤褐色	内面一斜め刷毛目、外面一横刷毛目、 口縁部横刷毛目 破片	
41	土師器	甕	—, 30.0, —	金雲母を含む	にぶい赤褐色 にぶい褐色	口縁部横刷毛目、 口縁部破片	
42	平安	甕	—, —, —	金雲母、白・黒色 粒子を含む	明赤褐色 にぶい褐色	内面一横刷毛目、外面一頭部横刷毛目、 口縁部破片	
43	土師器	小型 甕	—, 15.8, —	金雲母、砂粒を含む	暗赤褐色	内面一横刷毛目、外面一横刷毛目 口縁部一側面破片	
44	土師器	甕	—, —, 10.8	金雲母と砂粒を含む	明赤褐色	内面一横刷毛目、外面一横刷毛目、底部一 木葉模 破片	
45	土師器	皿	—, —, —	赤色粒子を含む		底部一墨青あり	
46	土師質	輪の 羽口	—, —, —	砂粒を含む	灰褐色 褐色(下部褐色)	直径7.5cm、長さ10.5cmほどで、通風口は直 径約2.5cm、先端部直徑約1.5cmでやや狭くな る。灰色の溶融物が付着している。破片	
47	土師質	輪の 羽口	—, —, —	石英、砂粒を含む	褐色 褐色(上部褐色)	外面一様の条痕が付される。先端部やや狭 くなる。熱・火でもろくなっている。破片	
48	土師質	輪の 羽口	—, —, —	粗い砂粒と焼粉を 含む	にぶい褐色	通風口は直徑約2cm 破片	
49	鉄器						
50	鉄器						
51	鉄器						
52	鉄						
53	鉄						
54	鉄						
55	鉄						
56	鉄						

## 〈5号住居址出土遺物〉 (第27・28・29・30・31・32・33・34図)

(単位 cm)

番号	種類	器形	法 規	胎 土	色調(内面) (外面)	整形・特徴・その他
			器高・口径・底径			
1	須恵器	蓋	- , 17.8. -	白・黒色粒子を含む	灰オリーブ色	内面一クロ削りで、外面一クロ削り、縫端部削り、口縫部~体部破片
2	須恵器	环	4.0. 11.1. 5.7	白色粒子を含む	灰色 口縫部浅黄褐色	底部回転糸切り痕 11線深欠損
3	須恵器	环	4.4. 12.1. 5.8	粗い白色粒子と黑色粒子を含む	灰色 口縫部深灰白色	底部回転糸切り痕 2/5残
4	須恵器	环	4.3. 12.1. 7.4	赤・白色粒子を含む	褐色 口縫部に poj 検	内外一横削りで、底部回転糸切り痕、牛焼け 2/5残
5	須恵器	环	4.0. 11.7. 6.0	白・黒色粒子を含む	灰色	底部回転糸切り痕 2/5残
6	須恵器	高台 环	- , 16.8. -	粗い白色粒子・砂粒を含む	灰色	高台付环と思われるが破片の為、詳細不明 破片
7	須恵器	高环	- , 17.7. -	粗い白・黒色粒子を含む	灰色	体部下半回転ヘラ削り 11線深~体部破片
8	須恵器	蓋	- , - , 21.6	南	黄灰色 褐灰色	外面一叩き日あり 破片
9	須恵器	壺	- , 31.6. -	白色粒子を含む	褐灰色	内外面一横削りで 口縫部破片
10	須恵器	壺	- , 39.8. -	白色粒子を含む	灰白色 灰色	内面に薄灰の自然釉がかかっている。内外面削り 口縫部破片
11	須恵器	小型 壺	- , 19.2. -	白・黒色粒子を含む	灰色	内外面一横削りで 口縫部~体部破片
12	須恵器	壺	- , 19.8. -	密	灰色	内外面一横削りで、自然釉がかかっている 口縫部破片
13	須恵器	小型 壺	- , - , -	精製	灰黄色 黄灰色	外面に自然釉がかかっている。内外面一横削り 口縫部破片
14	須恵器	小型 長颈壺	- , - , -	密	白色粒子を含む	外面一横削り 頭部削片
15	土師器	蓋	鉢 2.8 4.6. 15.4. -	密 赤色粒子を含む	に poj 検色	内面一クロ削りで、外面一クロ削り、縫端部削り、紐部一擬宝珠状 5/6残
16	土師器	蓋	鉢 3.2 - , - , -	密 赤色粒子を含む	浅黄褐色 褐色	内面一クロ削りで、外面一クロ削り、縫端部削り、紐部~体部破片
17	土師器	蓋	- , 18.2. -	赤色粒子を含む	褐色	内面一クロ削り、暗文あり、外面一クロ削り 2/5残
18	土師器	蓋	鉢 3.7 4.7. 16.4. -	密 赤色粒子を含む	褐色	内面一クロ削りで、うず巻状暗文あり、 外面一クロ削り、縫端部削り、紐部一擬宝珠状 2/5残
19	土師器	蓋	鉢 3.2 - , - , -	赤色粒子を含む	褐色	内面一クロ削りで、暗文あり、外面一クロ削り、縫端部削り、紐部一擬宝珠状 内面一クロ削り、縫端部削り、紐部~体部破片
20	土師器	蓋	- , 20.8. -	密 赤色粒子を含む	浅黄褐色 に poj 検色	内面一クロ削りで、外面一ヘラ削り、墨青あり、 1/3残
21	土師器	环	3.6. 10.3. 5.3	砂粒を含む	浅黄褐色	外面一全体下半~底部へラ削り、表面が ザラついている 1/3残
22	土師器	环	4.0. 10.4. 5.9	白色粒子を含む 砂っぽい	明赤褐色	外面一全体下半へラ削り、表面ザラついて いる 1/5残
23	土師器	环	4.3. 11.0. 5.1	白色粒子を含む	に poj 検色	外面一全体下半~底部へラ削り、表面ザ ラついている 1/5残
24	土師器	环	3.9. 11.1. 4.9	赤色粒子を含む	褐色	外面一全体へラ削り、底部へラ削り 1/5残
25	土師器	环	3.8. 10.6. 4.8	赤・白色粒子を含む	褐色	外面一全体下半へラ削り、底部回転ヘラ 削り 1/3残
26	土師器	环	3.9. 11.4. 4.3	赤色粒子を含む	に poj 検色	外面一全体下半~底部へラ削り 1/2残
27	土師器	环	3.8. 11.3. 5.1	赤色粒子を含む	に poj 検色	外面一全体へラ削り 口縫部破片
28	土師器	环	4.0. 10.8. 5.2	赤・白色粒子を含 む	に poj 検色	外面一全体下半へラ削り、底部回転糸切 り後、外周へラ削り 1/6残
29	土師器	环	4.5. 11.8. 5.4	赤・白色粒子を含 む	に poj 黄褐色 外面一部褐色	内面一暗文あり、外面一全体下半へラ削 り 1/2残
30	土師器	环	4.0. 11.4. 5.6	赤・白色粒子を含 む	淡黄褐色 明黄褐色	内面一暗文あり、外面一全体下半へラ削り、 縫端部により表面がザラついている 1/2残
31	土師器	环	4.5. 12.2. 5.4	赤色粒子と微細の 白色粒子を含む	に poj 検色	外面一全体下半へラ削り、底部回転糸切 り後、外周へラ削り 1/5残
32	土師器	环	4.0. 11.1. 4.6	赤色粒子を含む	褐色	外面一全体下半へラ削り、底部回転糸切 り後半分へラ削り 3/4残
33	土師器	环	4.1. 10.4. 4.1	白・赤色粒子を含 む	褐赤褐色	内面一表面剥落により口縫部付近に暗文 が残るのみ、外面一全体下半~武茎へラ 削りされるが剥落により不鮮明 1/5残

番号	種類	器形	法量		胎土	色調(内面)	特徴・その他
			高さ	口径・底径			
34	土師器	壺	3.6.	10.6, 5.2	赤・白色粒子を含む	褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半ヘラ削り 破片
35	土師器	壺	4.0.	10.4, 5.0	白・赤色粒子を含む	にぶい褐色	内面一暗文あり、外向一体部下半ヘラ削り、 底部回転糸切り後、外周ヘラ削り 1/3段
36	土師器	壺	4.5.	10.6, 4.7	白・赤色粒子を含む	にぶい黄褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半ヘラ削り、 底部回転糸切り後、1/3段
37	土師器	壺	4.1.	10.8, 4.9	白・黒・赤色粒子を含む	褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半ヘラ削り、 底部回転糸切り後、外周ヘラ削り 破片
38	土師器	壺	4.2.	10.8, 4.7	赤色粒子を含む	明黄褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半～底部 ヘラ削り 2/3段
39	土師器	壺	4.1.	10.4, 5.6	有 赤色粒子を含む	褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半～底部 外周にかけてヘラ削り 2/5段
40	土師器	壺	4.6.	10.2, 5.3	赤色粒子を含む	にぶい黄褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半～底部 凹面へ削り 1/4段
41	土師器	壺	4.3.	10.7, 5.5	白色粒子、砂粒を含む	浅黄褐色	内面一暗文あり、外面一部下半～底部 回転糸切り後外周ヘラ削り 1/3段
42	土師器	壺	4.4.	11.2, 5.9	白・赤色粒子を含む	浅黄褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半～底部 ヘラ削り 3/4段
43	土師器	壺	3.9.	11.0, 3.8	粗い赤色粒子を含む	褐色	内面一暗文あり、外面一体部～底部ヘラ 削り 1/4段
44	土師器	壺	3.8.	11.2, 5.2	赤・白色粒子を含む	褐色	外面一体部下半～底部ヘラ削り 1/2段
45	土師器	壺	3.8.	11.0, 4.9	赤・白色粒子を含む	にぶい褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半～底部 にかけヘラ削り 1/4段
46	土師器	壺	4.5.	10.8, 5.0	白・黒色粒子を含む	明黄褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半～底部 にかけ回転ヘラ削り 1/2段
47	土師器	壺	4.0.	10.3, 6.0	白色粒子を含む	にぶい褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半～底部 にかけヘラ削り 1/3段
48	土師器	壺	4.1.	11.6, 5.4	赤・白色粒子、蜜 瑠璃を含む	褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半ヘラ削 り、底部回転糸切り後ヘラ削り 1/2段
49	土師器	壺	4.3.	11.1, 5.6	蜜	褐色	内面一暗文あり、外面一体部上半ヘラ削 り 破片
50	土師器	壺	3.9.	10.5, 4.6	白色粒子を含む	褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半ヘラ削 り、底部回転糸切り後ヘラ削り 1/5段
51	土師器	壺	4.5.	10.8, 4.3	白・赤色粒子、金 蜜瑠璃を含む	褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半ヘラ削 り、底部回転糸切り後、外周ヘラ削り 1/4段
52	土師器	壺	4.5.	10.9, 5.0	赤・白色粒子を含む	浅黄褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半～切口 底盤回転糸切り後、外周ヘラ削り 元形
53	土師器	壺	4.0.	10.8, 5.6	赤・白色粒子を含 む	にぶい黄褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半ヘラ削 り、底部回転糸切り後、外周ヘラ削り 1/2段
54	土師器	壺	3.9.	10.7, 5.6	赤・白色粒子を含 む	褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半ヘラ削 り、底部回転糸切り後ヘラ削り 1/3段
55	土師器	壺	4.3.	10.8, 5.1	赤・白色粒子を含 む	褐色	内面一放射状暗文あり、外面一体部下半 ヘラ削り 1/2段
56	土師器	壺	4.2.	10.7, 4.9	蜜	褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半ヘラ削 り、底部回転糸切り後外周ヘラ削り 1/4段
57	土師器	壺	4.1.	10.8, 5.2	赤・白色粒子、金 蜜瑠璃を含む	褐色	内面一暗文で磨き、外面一体部下半ヘラ 削り 1/3段
58	土師器	壺	3.9.	10.6, 4.3	赤・白・黒色粒子 を含む	褐色	内面一暗文あり、外面一体部上半～底部 ヘラ削り
59	土師器	壺	4.0.	10.4, 4.4	赤・白色粒子を含 む	褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半ヘラ削 り、底部回転糸切り後、外周ヘラ削り 1/4段
60	土師器	壺	3.8.	10.2, 5.4	赤・白色粒子を含 む	褐色	内面一放射状暗文あり、外面一体部下半 ヘラ削り、底部回転糸切り後外周ヘラ削 り 破片
61	土師器	壺	4.4.	10.6, 5.2	赤色粒子を含む	にぶい褐色 にぶい黄褐色	内面一暗文あり、外面一体部ヘラ削り、 口縁部一蝶付着、底部一頭輪糸切り後外 周ヘラ削り、器間サラツく 元形
62	土師器	壺	4.4.	10.5, 4.5	白・赤色粒子を含 む	褐色	内面一暗文あり、外面ヘラ削り、底部一 回転糸切り後、ヘラ削り 1/3段
63	土師器	壺	-	-	白・赤色粒子を含 む	褐色	内面一暗文あり、外面ヘラ削り、底部 凹面へ削り 器部一底座にかけての破片
64	土師器	壺	4.1.	11.5, 5.1	白・赤色粒子、金 蜜瑠璃を含む	褐色	内面一花紋状暗文、底盤と体部の較び目にグル リと暗文2条横書き。外面一体部上半ヘラ削 り、底部回転糸切り後、外周ヘラ削り 1/2段
65	土師器	壺	-	17.6, -	赤・白色粒子を含 む	にぶい褐色	内面一放射状暗文あり、外面一回転ヘ 削り、口縁部粉脱あり 1/5段
66	土師器	壺	4.2.	10.3, 5.1	赤・白色粒子を含 む	褐色	内面一暗文あり、底部一回転糸切り瓶 2/3段
67	土師器	壺	3.8.	10.8, 5.3	赤・白・黒色粒子 を含む	褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半ヘラ削 り、底部一回転糸切り後、外周ヘラ削り 1/2段

番号	種類	器形	法量 器高・口径・底深		胎土	色調(内面)	整形・特徴・その他	
			器高	口径			内面	外側
68	土師器	环	4.0	11.8	5.3	砂粒を含む	橙色	口縁部一煤行着、外面一全体部下半ヘラ削り 1/4段 底部一へラ削り
69	土師器	环	3.6	10.8	5.5	白・黒・赤色粒子 を含む	褐色 浅黄褐色	内面一暗文あり、外面一へラ削りあり 1/5段
70	土師器	环	7.0	17.8	8.0	白色粒子を含む	黑色 にぶい黄褐色	内面一黒色土系、体部上半幅削き、下半被削き、外 側一全体部下半ヘラ削り、底部一白糸糸切り瓶 1/5段
71	土師器	环	4.2	11.0	4.8	白・黒・赤色粒子 を含む	橙色	内面一花井昭文あり、外面一全体部下半 へラ削り、底部一回転糸切り後、外周へラ削り 1/4段 1/2段
72	土師器	环	4.4	10.6	5.4	赤色粒子を含む	にぶい橙色	内面一暗文あり、外面一下半ヘラ削り、底 部一回転糸切り後外周へラ削り 1/2段
73	土師器	环	4.6	10.7	5.1	砂粒を含む	にぶい黄褐色 橙色	内面一暗文あり、外面一下半ヘラ削り、底 部一回転糸切り後外周へラ削り 完形
74	土師器	环	4.1	11.0	5.0	赤色粒子を含む	浅黄褐色	内面一放射状暗文、外面一全体部下半ヘラ削り、 底部一回転糸切り後、外周へラ削り 1/4段
75	土師器	环	4.7	10.4	4.4	赤色粒子を含む	橙色	内面一放射状暗文、外面一全体部下半ヘラ削 り、底部一回転糸切り後、外周へラ削り 2/3段
76	土師器	环	4.1	12.0	5.7	白・赤色粒子を含 む	橙色	内面一暗文、外面一全体部下半ヘラ削り、底 部一回転糸切り後、外周へラ削り 1/4段
77	土師器	环	4.6	11.5	6.6	白・赤色粒子金雲 母を含む	明赤褐色	内面一暗文あり、みごみ部一暗状文、外面一全体部下半 へラ削り、底部一暗糸糸切り後外周へラ削り 1/4段
78	土師器	环	4.3	11.3	5.2	砂粒を含む	橙色	内面一暗文、外面一全体部下半から底部 へラ削り 2/3段
79	土師器	环	3.8	10.5	5.4	砂粒を含む	にぶい橙色 赤褐色	内面一暗文あり、外面一下半ヘラ削り、底部一 回転糸切り後外周へラ削り 1/3段1/3段
80	土師器	环	4.5	11.0	5.4	白・赤色粒子を含 む	赤褐色	内面一花井昭文、みごみ部一円状暗文、 外面一全体部下半ヘラ削り、底部一回転糸 切り後外周へラ削り、 1/4段
81	土師器	环	4.4	10.7	5.2	白色粒子を含む	赤褐色	内面一放射状暗文、みごみ部一円状暗文、 外面一全体部下半ヘラ削り、底部一回転糸 切り後、外周へラ削り 1/2段
82	土師器	环	-	-	5.2	白・赤色粒子を含 む	橙色	内面一暗文あり、外面一へラ削り、墨青あり、 底部一回転糸切り後、外周へラ削り 1/4段
83	土師器	环	4.1	11.0	4.2	赤・白色粒子を含 む	明赤褐色	内面一暗文あり、外面一へラ削り、墨青 あり、底部一へラ削り 2/3段
84	土師器	环	-	-	-	白色粒子を含む	明赤褐色	墨青あり 破片
85	土師器	环	4.5	10.9	5.2	赤・白色粒子を含 む	橙色 浅黄褐色	内面一暗文、外面一全体部下半ヘラ削り、 墨青あり「上」か? 滲い、底部一回転糸 切り後、外周へラ削り 1/2段
86	土師器	环	4.7	11.3	5.9	黒 赤色粒子を含む	橙色	内面一墨青あり、外面一墨青あり、底部一 回転糸切り後、外周へラ削り 1/2段
87	土師器	环	-	-	5.0	白・黒色粒子を含 む	橙色	内面一暗文あり、外面一全体部下半ヘラ削 り、体部正位墨青「上」 体部破片
88	土師器	环	4.1	9.8	5.6	赤色粒子を含む	にぶい橙色 橙色	内面一暗文あり、外面一へラ削り、墨青 あり「万」か? 底部の破片
89	土師器	环	4.1	10.7	5.0	白・赤色粒子を含 む	橙色	内面一暗文あり、外面一全体部下半ヘラ削 り、底部一墨青あり「上」か? 1/2段
90	土師器	环	4.8	11.2	5.6	砂粒を含む	橙色	内面一へラ削り、外面一全体部下半ヘラ削 り、底部一墨青の様な跡がある 2/3段
91	土師器	环	4.1	11.0	4.5	粗い赤・白色粒子 を含む	明赤褐色	内面一暗文あり、外面一全体部下半ヘラ削 り、墨青あり正位「日」か? 1/2段
92	土師器	环	-	-	5.2	赤・白色粒子を含 む	橙色	内面一へラ削り、墨青あり「上」か? 外周へラ削り、墨青がみられる、底部一回 転糸切り後、外周へラ削り、 1/2段
93	土師器	环	-	-	-	白・黒・赤色粒子 を含む	橙色 一部にぶい橙色	墨青がみられる、体部外側正位「上」か? 破片
94	土師器	环	-	-	-	細かい赤色粒子を 含む	橙色	底部に墨青がみられる 底部破片
95	土師器	环	-	-	-	赤色粒子を含む	橙色	体部外側に墨青がみられる 破片
96	土師器	环	-	-	-	赤色粒子、金雲母 を含む	橙色	墨青あり「日」か? 破片
97	土師器	皿	-	-	-	赤色粒子を含む	橙色	墨青がみられる。体部外側正位「上」か? 底部破片
98	土師器	环	-	-	5.0	赤色粒子を含む	橙色	底部墨青あり 底部破片
99	土師器	环	-	-	-	白・赤色粒子を含 む	橙色	墨青あり 破片
100	土師器	环	-	-	-	赤・白色粒子を含 む	黄褐色 にぶい橙色	墨青あり 破片
101	土師器	环	-	-	-	赤・白色粒子を含 む	橙色	墨青あり 破片

番号	種類	器形	法量		胎土	色調(内面)	整形・特徴・その他	
			器高・口径・底径					
102	土師器	皿	—, —, —	密	橙色 にぼい黄褐色	外面に墨書きあり		破片
103	土師器	环	—, —, 8.7	赤色粒子を含む	橙色	内面一暗文あり、底部は、磨きが施される、一部墨書きあり		底部破片
104	土師器	皿?	—, —, —	細かい赤・白色粒子を含む	橙色	墨書きみられる		破片
105	土師器	皿?	—, —, —	細かい赤・白・黒色粒子を含む	橙色 にぼい黄褐色	墨書きみられる		破片
106	土師器	环	—, —, 4.8	白・赤色粒子を含む	橙色	底部一墨書きあり		底部破片
107	土師器	环	5.2, 14.0, 6.2	赤い赤色粒子を多く含む	黑色 にぼい橙色	内面一墨書きあり、外面一底面へ剥落にて剥離へ剥り、墨書き 口縁部一一度欠損		
108	土師器	高台环	—, —, 10.8	白・赤色粒子・金雲母を含む	橙色	内面一ころ墨書きあり、外面一部底ト平凹部へ剥離 り、底部一回転糸切り剥削し出し高台 2/3残		
109	土師器	高台环	5.0, 15.1, 8.3	赤・白色粒子を含む	にぼい黄褐色	内面一暗文あり、外面一墨書きあり、底部 削り出し高台 2/3残		
110	土師器	环	5.4, 15.2, 8.0	密	橙色 にぼい橙色	内面一暗文あり、外面一回転ヘルア削り、 削り調整高台 破片		
111	土師器	高台环	9.0, 21.2, 9.4	赤・白色粒子を含む	橙色	内面一暗文あり、外面一部底ト半周輪へ剥り、 底部一回転ヘルア削り、削り出し高台 1/2残		
112	土師器	高台环	6.1, 15.7, 7.5	赤・白色粒子を含む	橙色	内面一暗目あり、底部一回転糸切り後へ 剥離、削り調整高台 1/2残		
113	土師器	高台环	6.3, 15.4, 7.8	赤・白色粒子を含む	にぼい橙色 黄褐色	内面一放射状暗文、外面一撤で、 底部一回転糸切り後削り出し高台 2/3残		
114	土師器	高台环	—, —, 17.1	白・黒・赤色粒子を含む	橙色 一部浅黄褐色	ロクロによる削り後、脚部上から下部まで、丁寧な削りによるS字形を整形している。 底部破片		
115	土師器	高台环	—, —, 7.2	赤・白色粒子を含む	橙色	内面一暗文あり、外面一部底ヘルア削り、 底部一削り出し高台 1/4残		
116	土師器	高台环	5.7, 15.2, 8.6	赤・白色粒子を含む	浅黄褐色	底部一回転糸切り痕、削り調整高台 1/2残		
117	土師器	高台具足組	—, —, 9.2	密 赤色粒子を含む	橙色	ロクロによる削りで 高台部破片		
118	土師器	皿	2.3, 15.2, 4.4	赤・白色粒子を含む	橙色	内面一暗文あり、外面一部底ト半周輪へ 削り、体部外側、墨書きあり「縫隙」 底部一削り欠損		
119	土師器	皿	2.7, 13.2, 5.2	赤色粒子を含む	橙色	内面一暗文あり、外面一部底ト半周輪へ 削り、体部正面(?)、墨書きあり「縫隙」 底部一削り欠損		
120	土師器	皿	2.4, 14.8, 5.8	白・赤色粒子・金 雲母を含む	明赤褐色	内面ろこみ第一暗文あり、外面一部底ト 半周輪へ剥り 1/3残		
121	土師器	皿	2.7, 13.9, 5.4	砂粒を含む	橙色 黄褐色	内面一時文あるが墨書きによる不明鮮、 外面一部底ト半周輪へ剥り 3/4残		
122	土師器	皿	2.7, 15.4, 6.0	砂粒を多く含む	橙色	内面一放射状暗文あり、外面一部底ト半周 輪へ剥離ヘルア削り 3/5残		
123	土師器	皿	—, —, 6.0	細かい白色粒子を 多く、赤色粒子を 少々含む	橙色 浅黄褐色 一部黒度	内面一暗文、刻み目あり、外面一部底ト 半周輪へ剥離ヘルア削り 口縁部一部欠損		
124	土師器	皿	2.2, 14.1, 5.2	白・赤色粒子を含む	橙色 みこころ一部黒度	内面一暗文あり、外面一部底ト半周輪へ 削り 1/2残		
125	土師器	皿	2.3, 12.8, 6.8	赤・白色粒子を含む	にぼい橙色 にぼい褐色	外面一部底ト半周輪へ剥り、 底部一墨書きあり「縫隙」 1/2残		
126	土師器	皿	—, 15.2, —	白・赤色粒子を含む	橙色	内面一渦巻状暗文あり、外面一部底ト半周 輪へ剥離ヘルア削り 「縫隙」、体部一部破片		
127	土師器	皿	—, 14.6, —	赤・白色粒子含む	橙色	内面一暗文、刻み目があるが不鮮明、 外面一墨書きあり 破片		
128	土師器	皿	—, 12.7, —	赤色粒子を含む	橙色	内面一暗文あり 破片		
129	土師器	皿	2.8, 13.1, 4.9	細かい赤色粒子、 細い白色粒子を少々含む	橙色	内面一放射状暗文あり、外面一部底ト半 周輪へ剥離ヘルア削り 2/3残		
130	土師器	皿	2.4, 14.3, 5.5	砂粒を含む	橙色	内面一暗文あり、外面一部底ト半周輪へ 削り 口縁部一部欠損		
131	土師器	皿	2.0, 13.2, 6.0	赤・白・黒色粒子 を含む	橙色 一部浅黄褐色	内面一放射状暗文あり、外面一部底ト半周 輪へ剥離ヘルア削り 口縁部一部欠損		
132	土師器	皿	2.7, 13.9, 5.6	金雲母、細かい砂 粒を含む	橙色 外腹下部にぼい黄 褐色と灰色	内面一暗文あり、外面一部底ト半周 輪へ剥離ヘルア削り 1/2残		
133	土師器	皿	2.7, 13.8, 6.9	赤・白色粒子を含む	橙色	内面一暗文、刻目あり、外面一部底ト半周 輪へ剥離ヘルア削り 1/3残		
134	土師器	皿	2.9, 15.0, 7.3	白・赤色粒子を含む	橙色	内面一暗文あり、外面一部底ト半周 輪へ剥離ヘルア削り 1/2残		
135	土師器	皿	3.0, 14.6, 6.2	赤・白色粒子を含む	黄褐色	外面一部底ト半周輪へ剥離ヘルア削り 2/3残		

番号	種類	器形	法量		胎土	色調(内面)	整形・特徴・その他
			器高・口径・底径	高さ			
136	土師器	皿	2.7, 14.2, 6.4	密	褐色 に赤い褐色	外面一体部下半～底部回転へラ削り 1/4残	
137	土師器	皿	2.5, 14.2, 6.5	赤・白色粒子を含む	褐色	外面一体部下半～底部回転へラ削り 口縁部一部欠損	
138	土師器	皿	2.7, 14.3, 6.4	密	浅褐色 に赤い褐色	内面～ろこみ部に暗文あり、外面一体部下半～底部回転へラ削り 破片	
139	土師器	皿	2.4, 15.5, 7.0	金雲母、赤・白色粒子を含む	褐色	内面～放射状暗文あり、外面一体部下半～底部回転へラ削り 2/5残	
140	土師器	皿	2.4, 13.6, 6.3	赤・白色粒子を含む	褐赤褐色	内面～暗文あり、外面一体部下半～底部回転へラ削り 1/2残	
141	土師器	皿	2.6, 12.8, 5.1	白色粒子を含む	黄褐色	内面～ひっかきキズあり 破片	
142	土師器	皿	1.9, 13.0, 6.7	白色粒子を含む	褐色	内面～墨付着、外面一体部下半～底部回転へラ削り 口縁部一部欠損	
143	土師器	皿	2.0, 15.4, 6.0	赤色粒子を含む	褐色	外面一体部下半～底部回転へラ削り 破片	
144	土師器	皿	2.5, 14.7, 6.6	赤・白色粒子を含む	褐色	内外面一横撫で、外面一体部下半～底部回転へラ削り 底部～口縁部一部欠損	
145	土師器	皿	2.0, 13.2, 5.3	赤・白色粒子を含む	明赤褐色 赤灰色	内面～うず巻状暗文あり、外面一体部下半～底部回転へラ削り 1/3残 口縁部一部欠損	
146	土師器	皿	2.7, 15.1, 7.2	粗い白・赤色粒子を含む	褐色	内外面一横撫で、外面一体部下半～底部回転へラ削り 1/4残	
147	土師器	皿	2.4, 15.6, 6.4	赤色粒子を含む	浅黄褐色 口縁部褐色	内外面一横撫で、外面一体部下半～底部回転へラ削り 破片	
148	土師器	皿	2.6, 15.5, 6.5	粗い砂粒を含む	明赤褐色	外面一体部下半～底部回転へラ削り 口縁部～底部一部欠損	
149	土師器	皿	2.9, 14.6, 6.0	赤・白色粒子を含む	褐色	外面一体部下半～底部回転へラ削り 完形	
150	土師器	皿	—, 15.6, —	白・赤色粒子を含む	褐色	外面一体部下半へラ削り 1/3残	
151	土師器	皿	2.6, 14.4, 5.0	白・黑色粒子を含む	褐色 浅黄褐色	外面一体部下半～底部回転へラ削り 1/5残	
152	土師器	皿	2.8, 14.4, 5.8	白色粒子を含む	黒色	内外面とともに黒色で丁寧な磨きが施されている 1/2残	
153	土師器	壺	—, 28.5, —	金雲母、白色粒子を含む	暗赤褐色	内面～口縁部精刷毛目、外面～剪刷毛目 口縁部破片	
154	土師器	壺	—, 24.0, —	金雲母、白色粒子を含む	に赤褐色 暗赤褐色	内面～横刷毛目、外面～横刷毛目 破片	
155	土師器	壺	—, —, 12.6	白色粒子、金雲母、砂粒を含む	に赤褐色	内面～横刷毛目、外面～横刷毛目、底部～本茎痕	
156	土師器	壺	—, 28.2, —	金雲母、白色粒子を含む	明赤褐色	内面～磨き、外面～横刷毛目 破片	
157	土師器	壺	—, 19.4, —	金雲母を含む	に赤褐色	内面～横刷毛目、外面～横刷毛目 破片	
158	土師器	壺	—, —, 10	砂粒を含む	に赤褐色 に黄褐色	内面～横刷毛目、外面～横刷毛目、底部～本茎痕	
159	土師器	小型壺	—, 11.7, —	細かい砂粒を含む	に黄褐色	内外面一横撫で 口縁部破片	
160	土師器	小型壺	—, 17.6, —	金雲母、砂粒を含む	に赤褐色	内面～横刷毛目、外面～横刷毛目 口縁部破片	
161	土師器	小型壺	—, —, 8.8	金雲母、黑色粒子を含む	明赤褐色 褐色	内面～横刷毛目、外面～横刷毛目、底部～本茎痕	
162	土師器	小型壺	12.3, 9.6, 6.7	金雲母、砂粒を含む	に黄褐色	底部～回転糸切り痕 2/5残	
163	土師器	小型壺	—, 18.2, —	金雲母、砂粒を含む	赤褐色 明赤褐色	内面～横刷毛目、外面～横刷毛目 口縁部破片	
164	土師器	壺	—, —, 8.8	白・黑色粒子、金雲母を多量に含む	明赤褐色 赤褐色	内面～横刷毛目、外面～横刷毛目 底部破片	
165	土師器	小型壺	—, —, 6.9	金雲母、砂粒を含む	に黄褐色 に赤褐色	外面～横刷毛目、脚部下半へラ削り、底部～糸切り痕 胸部～脚部破片	
166	土師器	小型壺	—, 13.8, —	砂粒を含む	に黄褐色	内外面一横撫で 口縁部～脚部破片	
167	土師器	小型鉢	—, 13.6, —	多量の金雲母、砂粒を含む	に赤褐色	内面～口縁部精刷毛目、外面～横刷毛目 口縁部～脚部破片	
168	土師器	蓋式鉢	—, 37.3, —	金雲母、白色粒子を含む	褐色	内面～口縁部横刷毛目、外面～類部より 脚部～脚部破片	
169	土師質	蓋の羽口	—, 7.2, —	粗い砂粒を含む	に赤褐色	手捏ね 破片	

番号	種類	器形	法量	胎土	色調(内面)	特徴・その他
			基高・口径・底径			
170	土師質	楕の羽口	一、6.5、-	粗い砂粒を含む	淡褐色 灰色 先頭部黒色	内径約1.6cm、先端部は、やや狭く溶融物が付着している。 破片
171	鉄器	?				
172	鉄器	刃				
173	鉄器	刀子				
174	鉄器	刀子				
175	鉄器	刀子?				
176	鉄器					
177	鉄器					
178	鉄器	不明				
179	鉄器					
180	鉄器					
181	鉄器					
182	鉄器					
183	鉄器	刀子				

この他に、鉄斧が出土している。

#### 〈6号住居址出土遺物〉 (第35・36図)

(単位 cm)

番号	種類	器形	法量	胎土	色調(内面)	特徴・その他
			基高・口径・底径			
1	土師器	壺	一、15.5、-	白色粒子を含む	黒色 灰褐色	内黒、丁寧にろがかれている 2/5残
2	須恵器	高台壺	一、一、15.0	細かい黒色粒子を含む	にぼい黄褐色 にぼい黄褐色	ロクロによる擦で、底部回転へラ削りがみられる 底部へラ削り
3	須恵器	壺	一、一、-	細かい白色粒子を含む	灰色 黄褐色	ロクロ難形 体部破片
4	土師器	壺	6.5、16.6、8.0	白・赤・黒色粒子を含む	黒色 にぼい黄褐色	内黒、底部回転へラ削り 2/5残
5	土師器	壺	一、一、6.4	金雲母・赤色粒子、白色粒子を含む	黒色 明褐色	内黒、内面一体部へろこみ部暗文、外面一体部下半～底部回転へラ削り 2/3残
6	土師器	壺	4.1、11.9、5.2	細かい赤・赤色粒子を含む	褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半～底部回転へラ削り 体部一部欠損
7	土師器	壺	4.3、11.0、4.8	赤色粒子を含む	褐色 浅黃褐色	内面一暗文あり、外面一体部下半～底部外周回転へラ削り 1/4残
8	土師器	壺	3.9、10.8、6.0	赤色粒子を含む	褐色	内面一暗文あり、外面一墨書きがみられる、底部へラ削り 破片
9	土師器	壺	4.1、11.6、4.4	白・赤・黒色粒子を含む	褐色	内面一花弁状暗文、外面一ヘラ削り 底部一部欠損
10	土師器	壺	3.9、11.0、4.6	白・赤色粒子を含む	褐色 にぼい赤褐色	内面一暗文あり、外面一ヘラ削り、墨書きあり 3/5残
11	土師器	壺	5.4、15.4、6.7	粗めの赤・白色粒子を含む	黒色 褐色	内黒、内面一暗文あり、外面一体部下半～底部にかけて回転へラ削り、底部へラ削り出し高台だが壊なつくりで一部設立がない 1/2残
12	土師器	壺	2.8、12.0、5.4	赤色粒子を含む	褐色	内面一うず巻状暗文、外面一回転へラ削り 1/3残
13	土師器	壺	2.9、12.0、4.9	赤・白色粒子を少々含む	褐色	内面一うず巻状暗文、外面一体部下半～底部回転へラ削り 1/3残
14	土師器	壺	2.3、13.2、4.6	粗い赤色粒子を含む	褐色	内面一うず巻状暗文、外面一底部回転へラ削り 元形
15	土師器	壺	2.1、13.7、5.6	赤色粒子を含む	にぼい褐色 褐色	内面一うず巻状暗文、外面一体部下半～底部手持ちへラ削り 破片
16	土師器	壺	2.6、13.4、5.0	赤色粒子を含む	灰白色 黒色	外側一体部下半～底部にかけて回転へラ削り 1/3残
17	土師器	壺	一、14.7、-	赤・白・黒色粒子を含む	褐色	内面一暗文、外面一体部下半～底部手持ちへラ削り 破片
18	土師器	壺	2.2、12.9、6.4	赤・白色粒子を含む	褐色	内面一暗文、外面一体部下半～底部手持ちへラ削り 破片

番号	種類	器形	法量		胎土	色調(内面)	整形・特徴・その他
			器高	口径・底径			
19	土師器	壺	一	一	白・黒・赤色粒子を含む	黒色 にぼい黄褐色	内黒、外面一墨青あり 破片
20	土師器	壺	一	一	細かい黒・白・赤色粒子を含む	黒色	外面一墨青あり 破片
21	土師器	壺	一	一	黒色粒子を含む	黒色 にぼい黄褐色	内黒、外面一墨青あり 破片
22	土師器	?	一	一	粗い赤色粒子を含む	明赤褐色	外面一墨青あり 破片
23	土師器	皿	一	一	赤・黒色粒子を含む	褐色	内面一うす巻状暗文、外面一底部回転へ ラ削り、墨青あり 破片
24	土師器	壺	一	一	細かい白・赤色粒子を含む	明褐色	外面一墨青あり 破片
25	土師器	壺	一	一	赤色粒子を含む	明赤褐色	外面一墨青あり 破片
26	土師器	小皿	一	一	粗い砂粒を含む	にぼい黄褐色	外面一とき口がみられる 破片
27	土師器	甕	一	一	9.8 金雲母、粗い砂粒を多量に含む	黒褐色 にぼい褐色	内面一胸部横切毛目、外面一胸部横切毛 目、底部に木炭痕あり 破片
28	土師器	甕	38.0	28.8	9.9 金雲母、砂粒を含む	明赤褐色	内面一胸部横切毛目、外面一胸部横切毛 目、底部に木炭痕あり 胸部欠損

〈7号住居址出土遺物〉 (第37図)

(単位 cm)

番号	種類	器形	法量		胎土	色調(内面)	整形・特徴・その他
			器高	口径・底径			
1	須恵器	壺	一	一	白・黒色粒子を含む	灰白色	ロクロによる施で、自然釉がかかっている 体部破片
2	灰釉陶器	蓋	一	19.4	一 微砂粒を含む	灰乳白色 輪裏による緑色	ロクロ水挽き、外面施釉 破片
3	灰釉陶器	壺	一	一	8.0 赤色粒子を含む	灰白色	外面施釉、施釉箇所はくすんだ緑色～青色 灰色を呈する。底部に木炭痕あり 底部の破片

〈8号住居址出土遺物〉 (第38図)

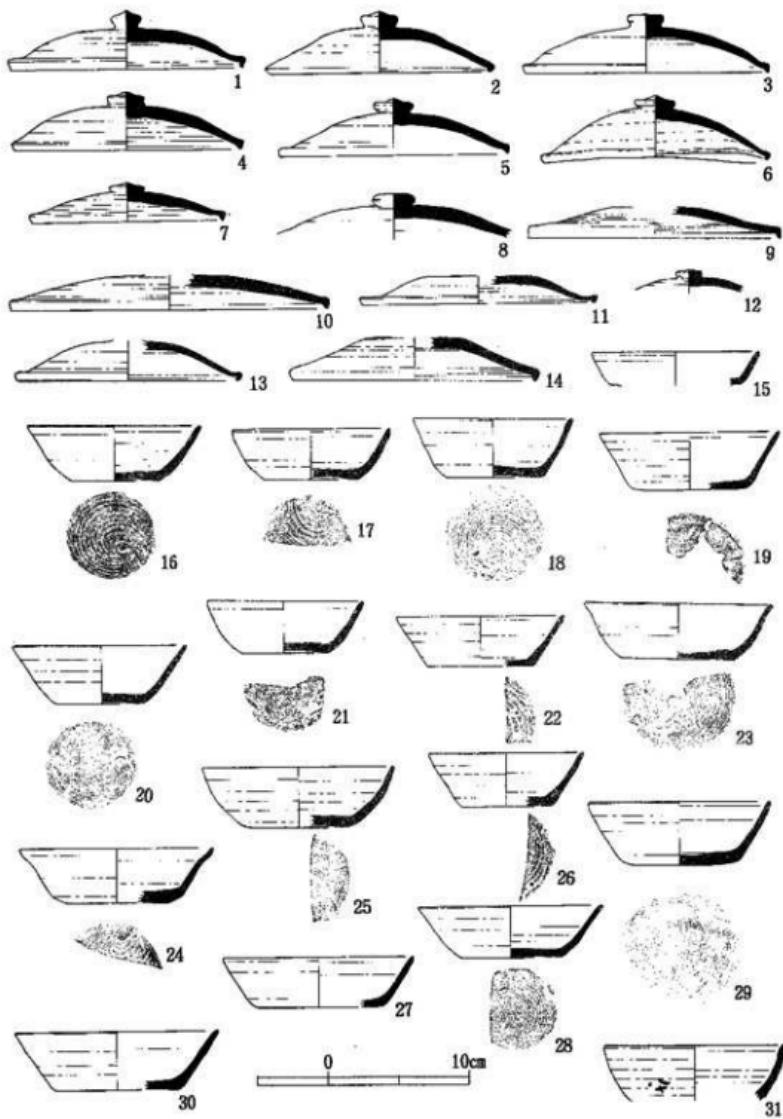
(単位 cm)

番号	種類	器形	法量		胎土	色調(内面)	整形・特徴・その他
			器高	口径・底径			
1	須恵器	高台壺	一	8.2	白・黒色粒子を含む	灰色	ロクロによる施で、高台壺、底部回転 切後へラ削り 2/5段
2	土師器	皿	2.4	13.6	6.5 少量の小赤、白色 粒子を含む	褐色	底から体部下方に向って回転へラ削り 1/5段
3	土師器	皿	3.1	14.0	5.4 赤色粒子を含む	褐色	内面一みこみ部暗文あり、外面一回転へ ラ削り 1/6段
4	土師器	皿	2.6	13.7	5.8 赤色粒子を含む	褐色 明赤褐色	内面一うす巻暗文、外面一體部下半～底部 にかけて回転へラ削り 口縁部一毫欠損
5	土師器	壺	3.9	11.8	6.4 赤色粒子を含む	褐色 にぼい褐色	内面一體部暗文あり、体部とみこみの境、グ ルッともがき、外面一體部下半～ラ削り、底 部一回転系切り後、外周へラ削り 3/4段
6	土師器	壺	4.2	11.2	5.0 細かい赤・白色 粒子を含む	浅黄褐色 褐色	内面一暗文あり、外面一へラ削り、底部一 回転系切り後へラ削り 体部一毫欠損
7	土師器	壺	3.8	12.7	5.2 少量の白色粒子を 含む	浅黄褐色	外面一休部下半～底部不鮮明なへラ削り 1/5段
8	土師器	壺	3.6	11.0	5.0 赤色粒子と細かい白・ 黒色粒子を含む	にぼい褐色	内面一花弁状暗文、外面一底部～体部下 半へラ削り 3/5段

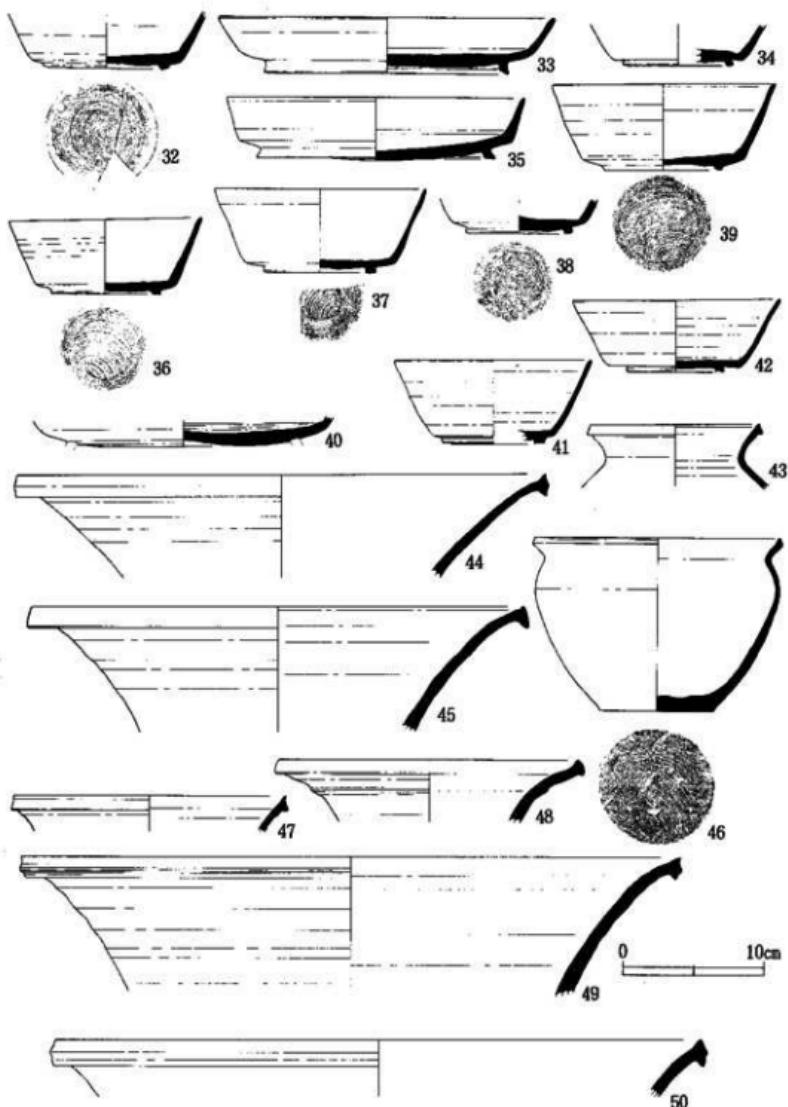
〈1号掘立柱建物址出土遺物〉 (第39図)

(単位 cm)

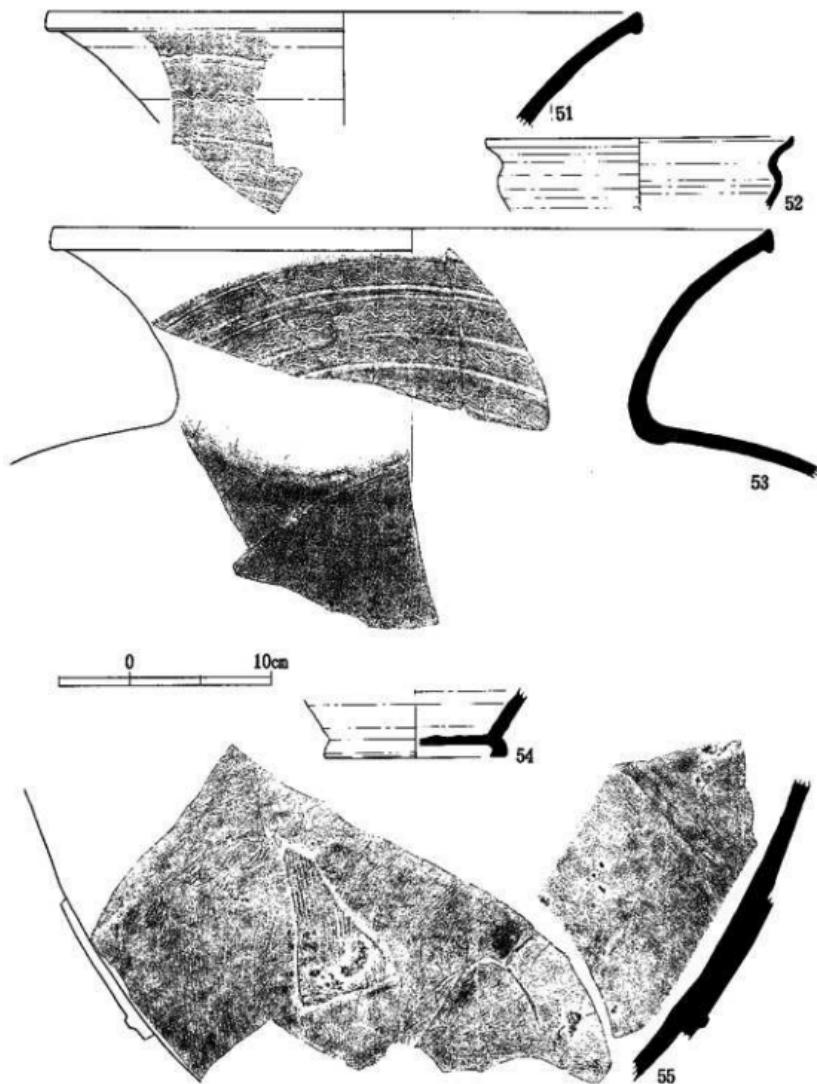
番号	種類	器形	法量		胎土	色調(内面)	整形・特徴・その他
			器高	口径・底径			
1	須恵器	蓋	一	17.0	一 白色粒子を含む	灰色	転用鏡 1/3段
2	須恵器	甕	一	17.4	密、砂粒を含む	灰色	外面仰面 底部破片
3	土師器	皿	2.6	13.0	5.0 赤色粒子を含む	赤褐色	内面酒呑状暗文、体部下半～底端回転へ ラ削り 口縁部一毫欠損
4	土師器	皿	3.5	14.0	6.6 赤色粒子 微砂粒を含む	褐赤褐色	体部ト半～底部回転へラ削り、暗文によ りザラつくが、みこみ部に放射状暗文が みられる 4/5段
5	土師器	壺	一	一	赤色粒子を含む	褐赤褐色	内面一暗文あり、体部横擦摩面 口縁部～体部破片



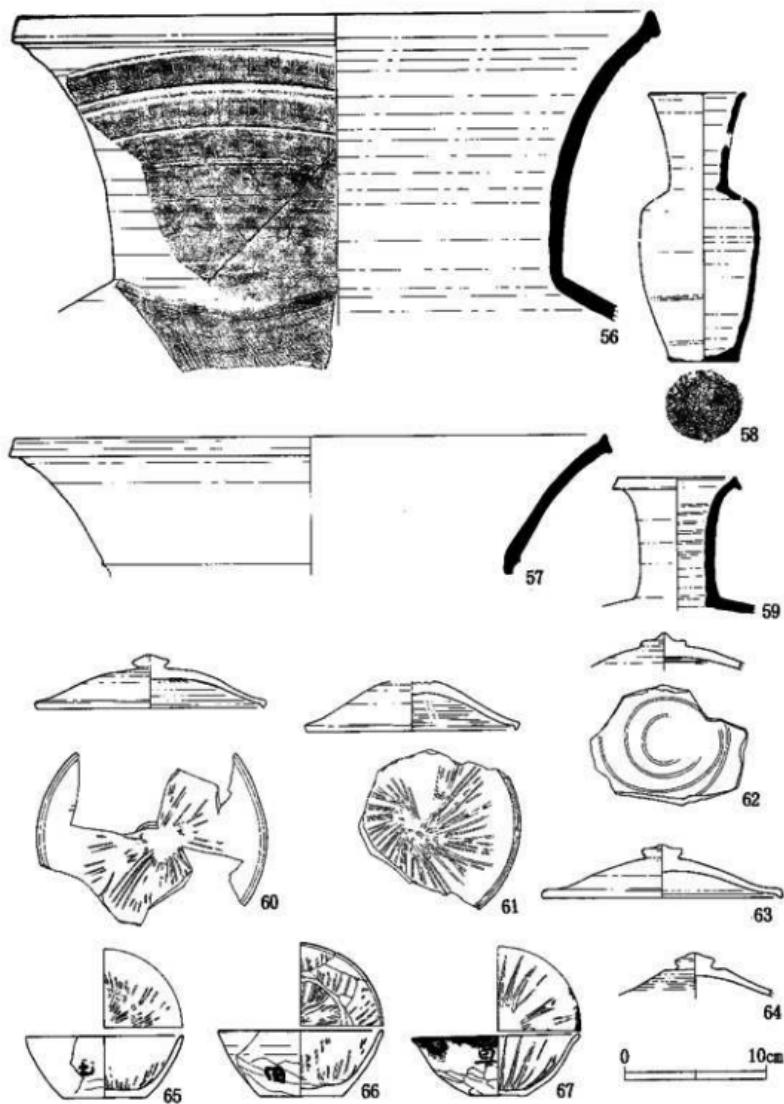
第12図 1号住居址出土遺物 (1/4)



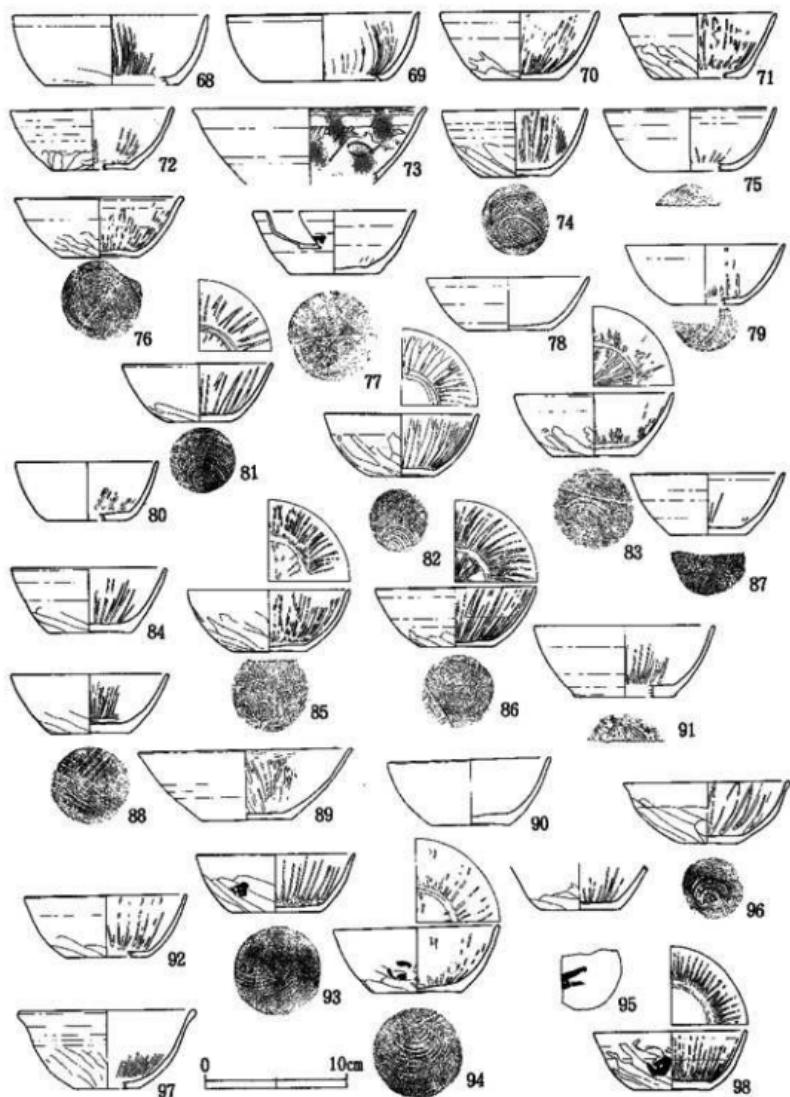
第13図 1号住居址出土遺物 (1/4)



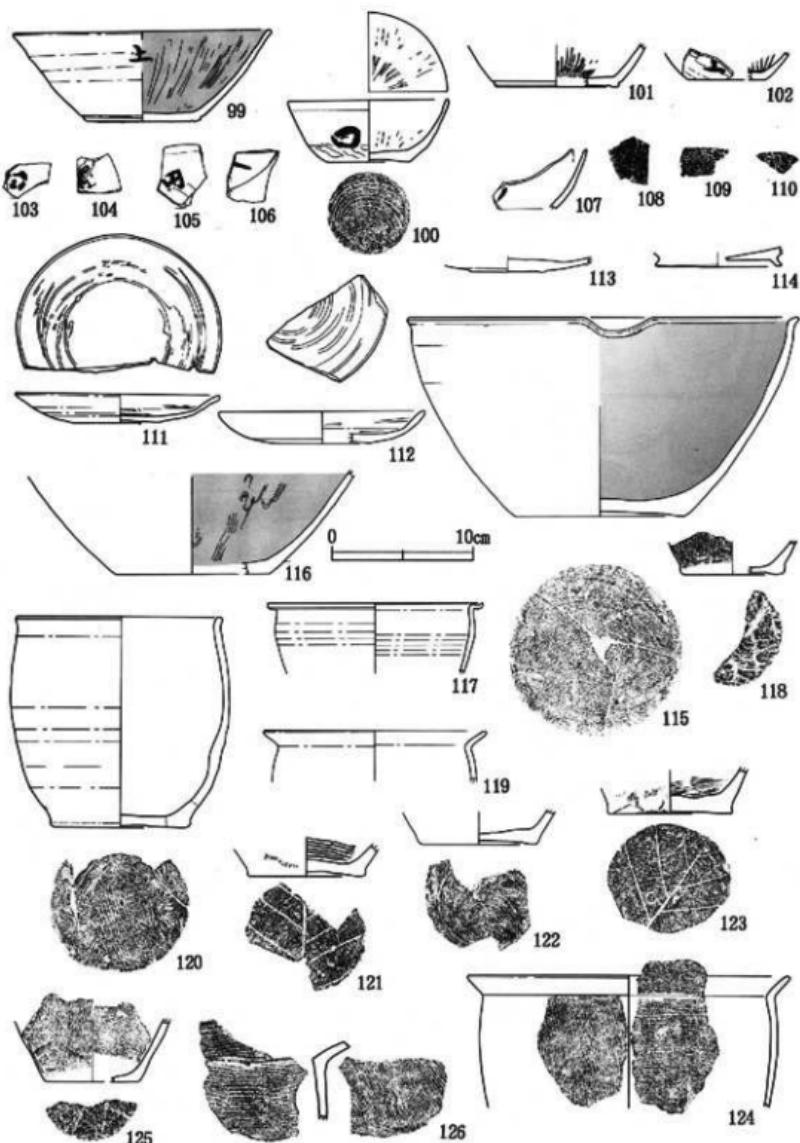
第14図 1号住居址出土遺物 (1/4)



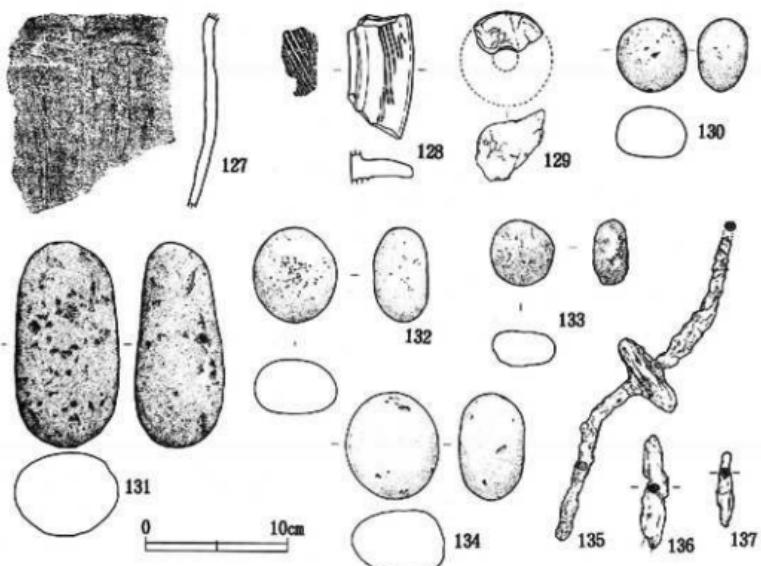
第15図 1号住居址出土遺物 (1/4)



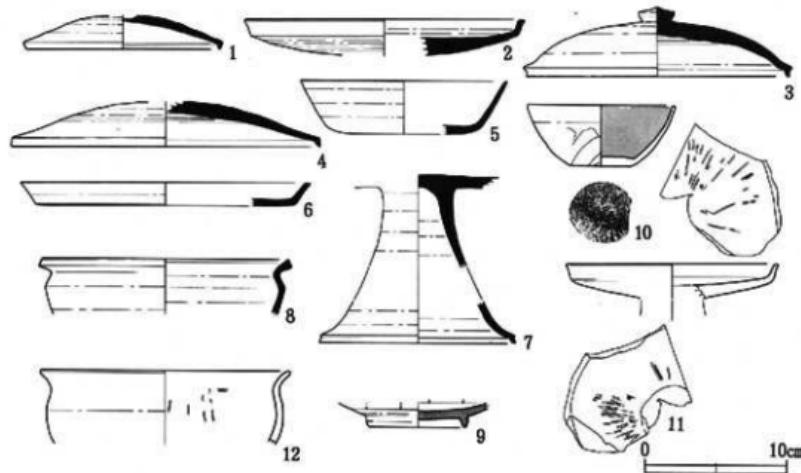
第16図 1号住居址土遺物 (1/4)



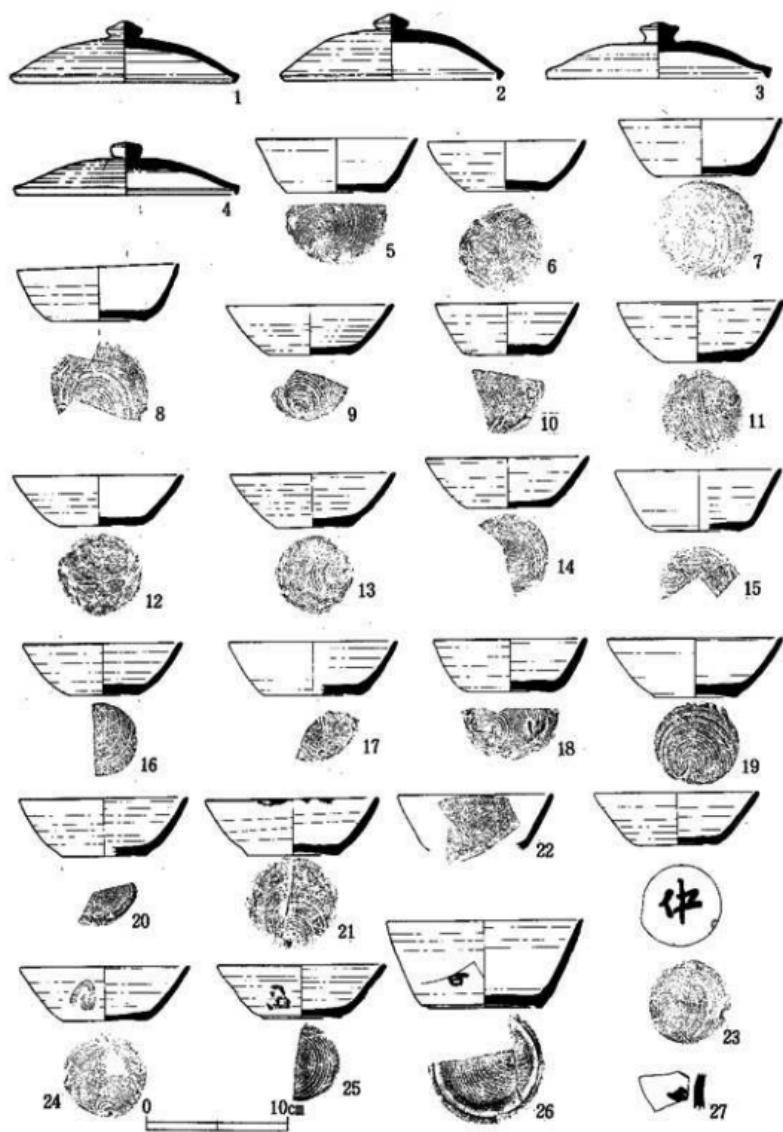
第17圖 1号住居址出土遺物 (1/4)



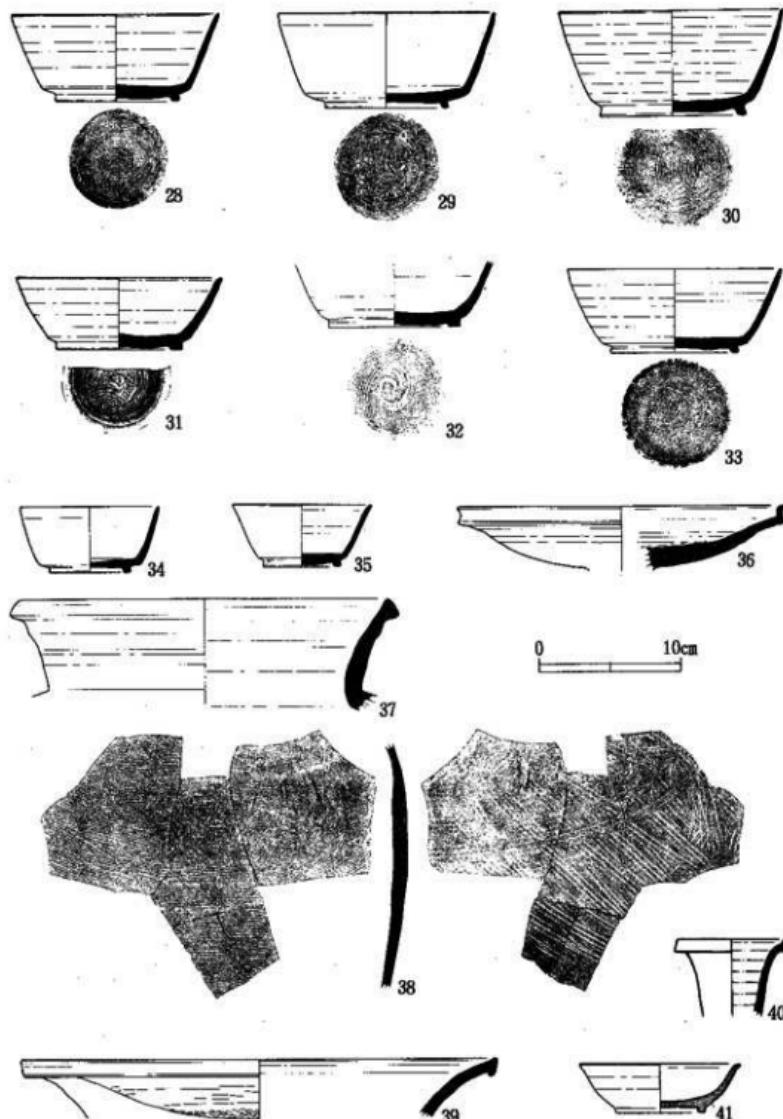
第18図 1号住居址出土遺物 (1/4)



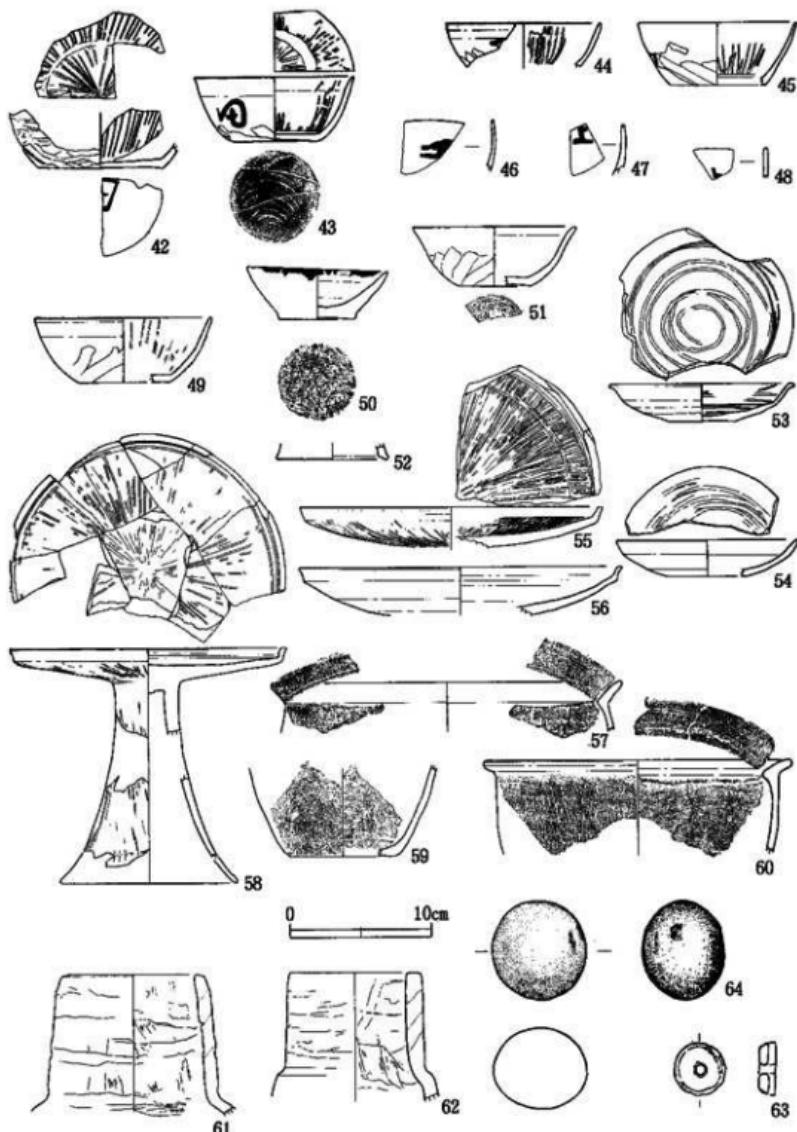
第19図 幻の2号住居址出土遺物 (1/4)



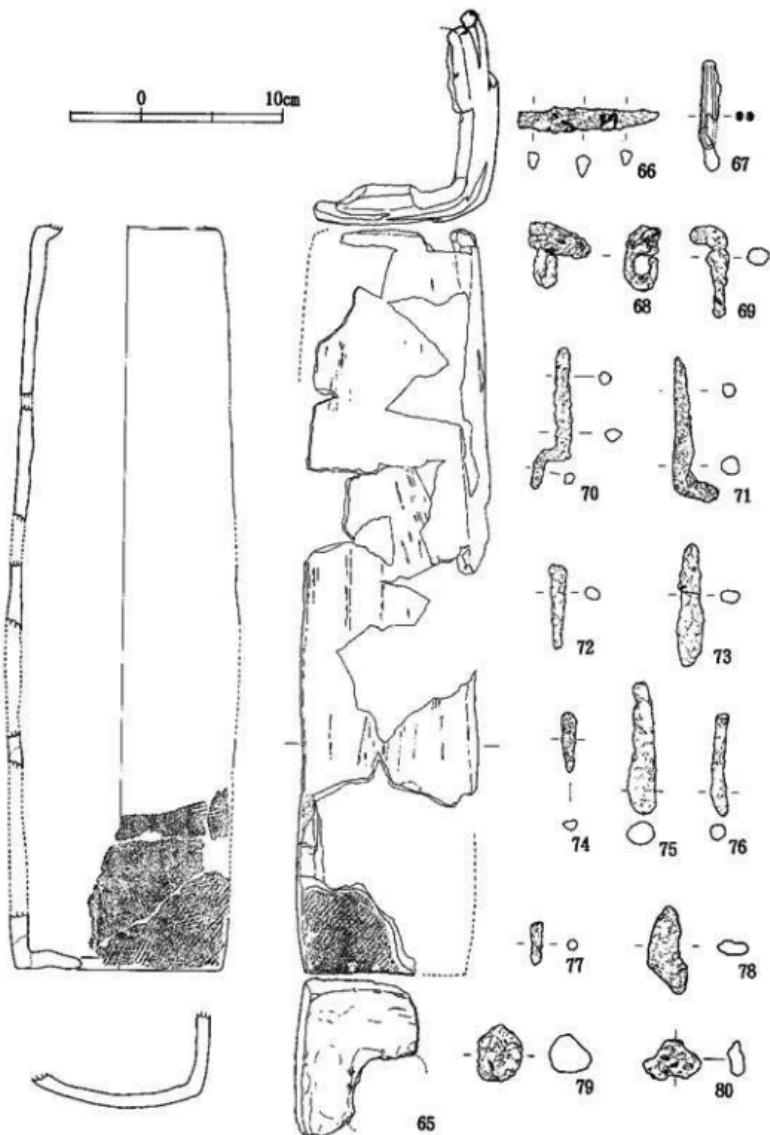
第20図 3号住居址出土遺物 (1/4)



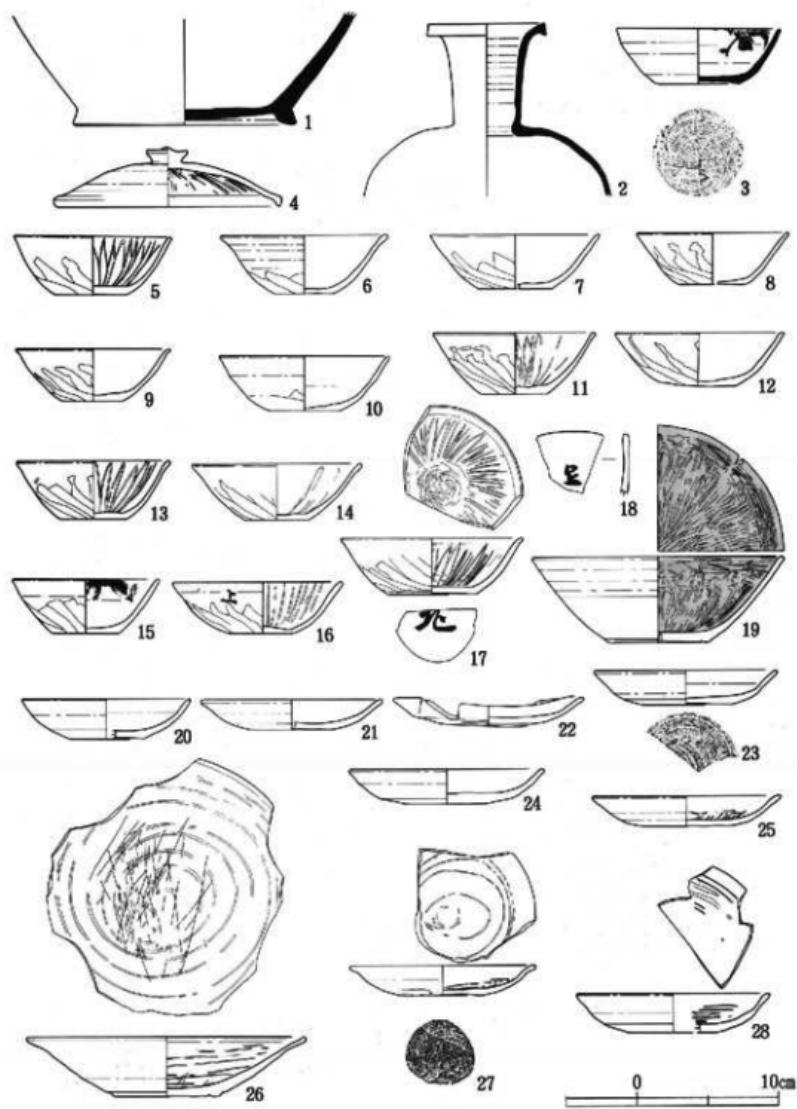
第21図 3号住居址出土遺物 (1/4)



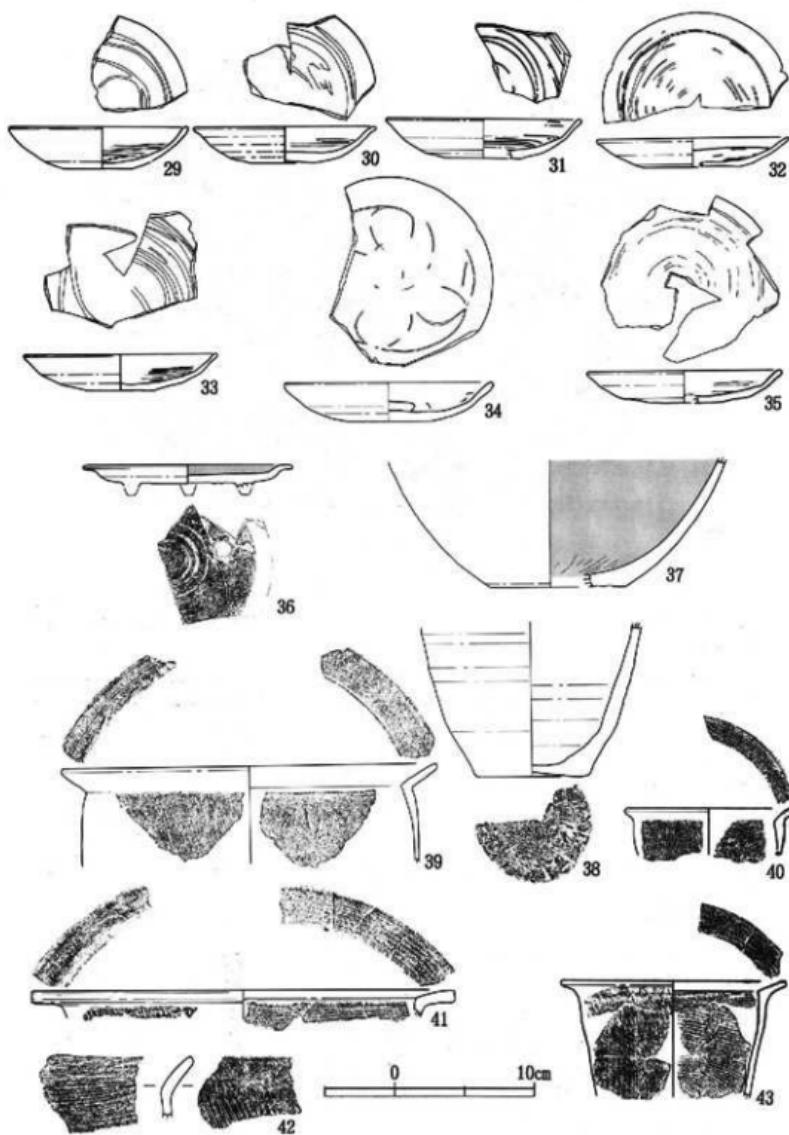
第22図 3号住居址出土遺物 (1/4)



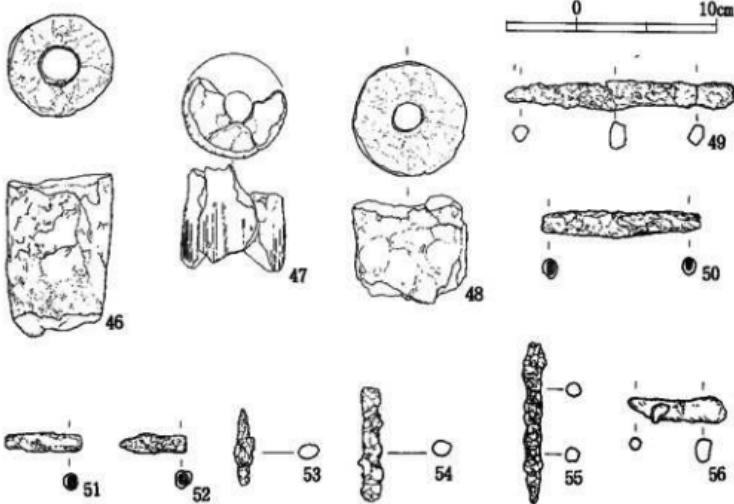
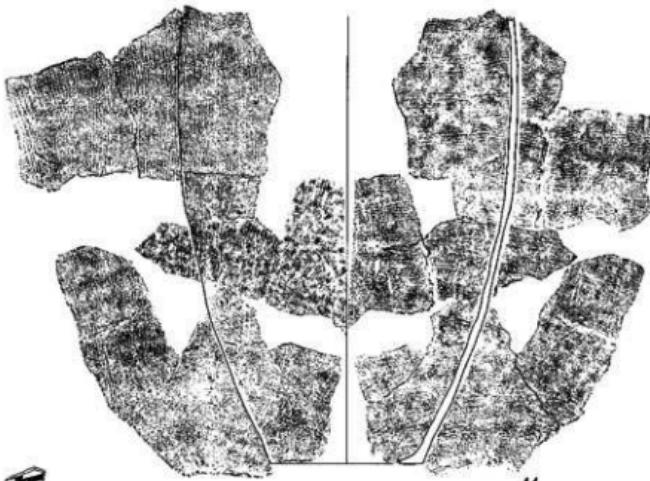
第23图 3号住居址出土遗物 (1/4)



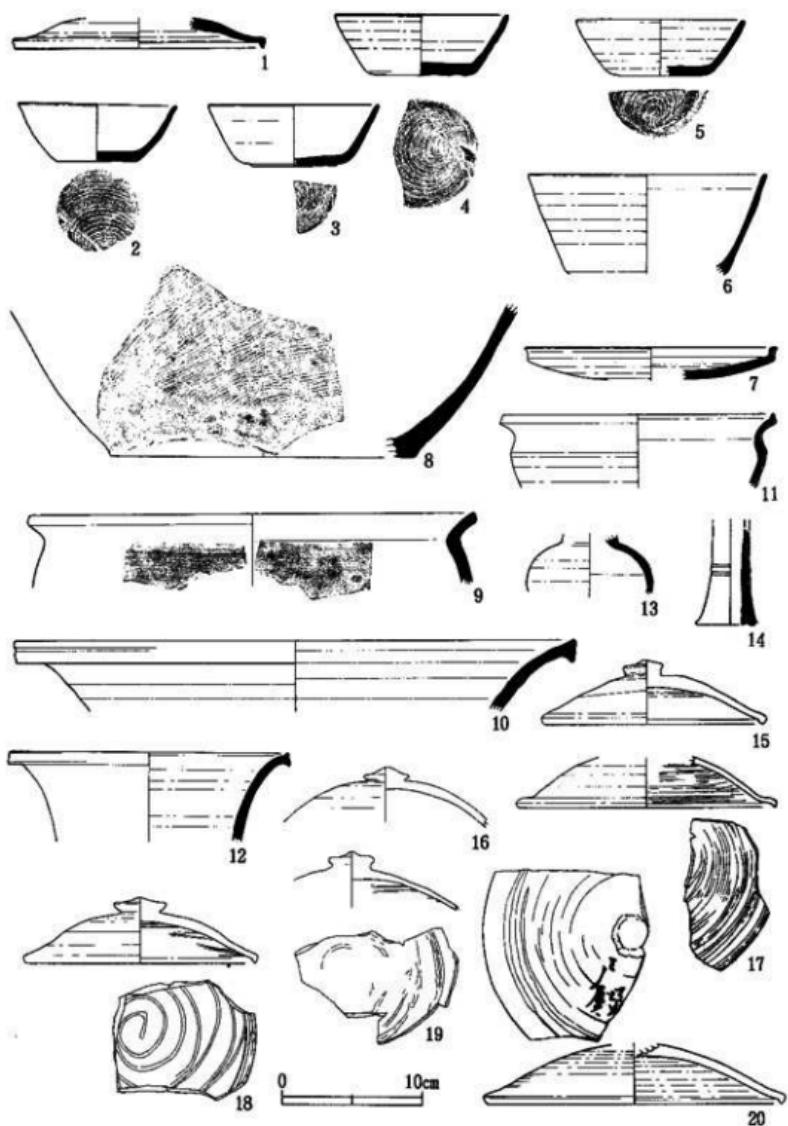
第24図 4号住居址出土遺物(1/4)



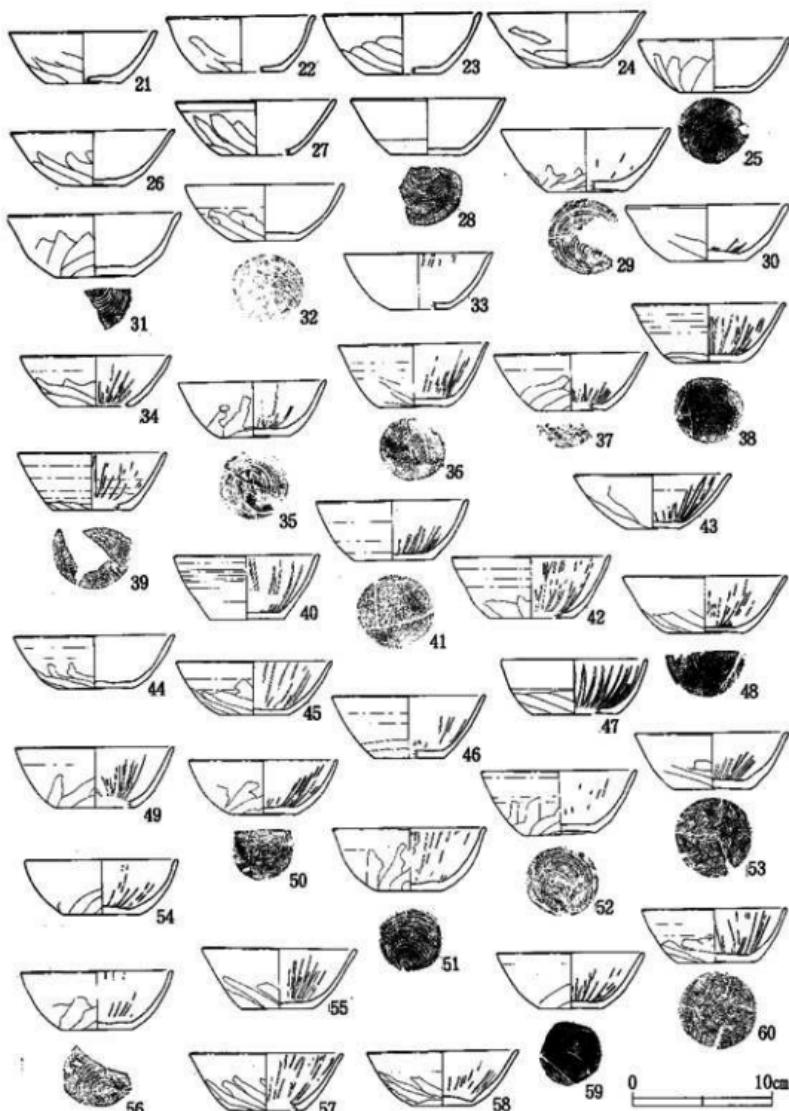
第25図 4号住居址出土遺物 (1/4)



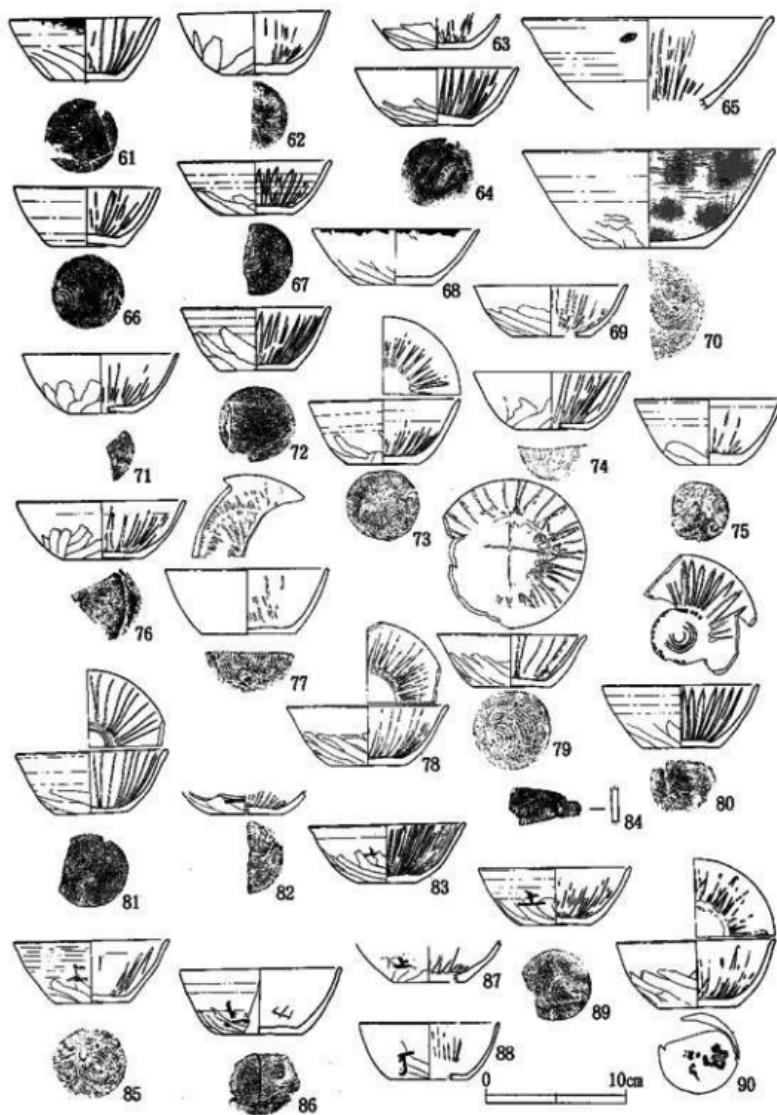
第26図 4号住居址出土遺物 (1/4)



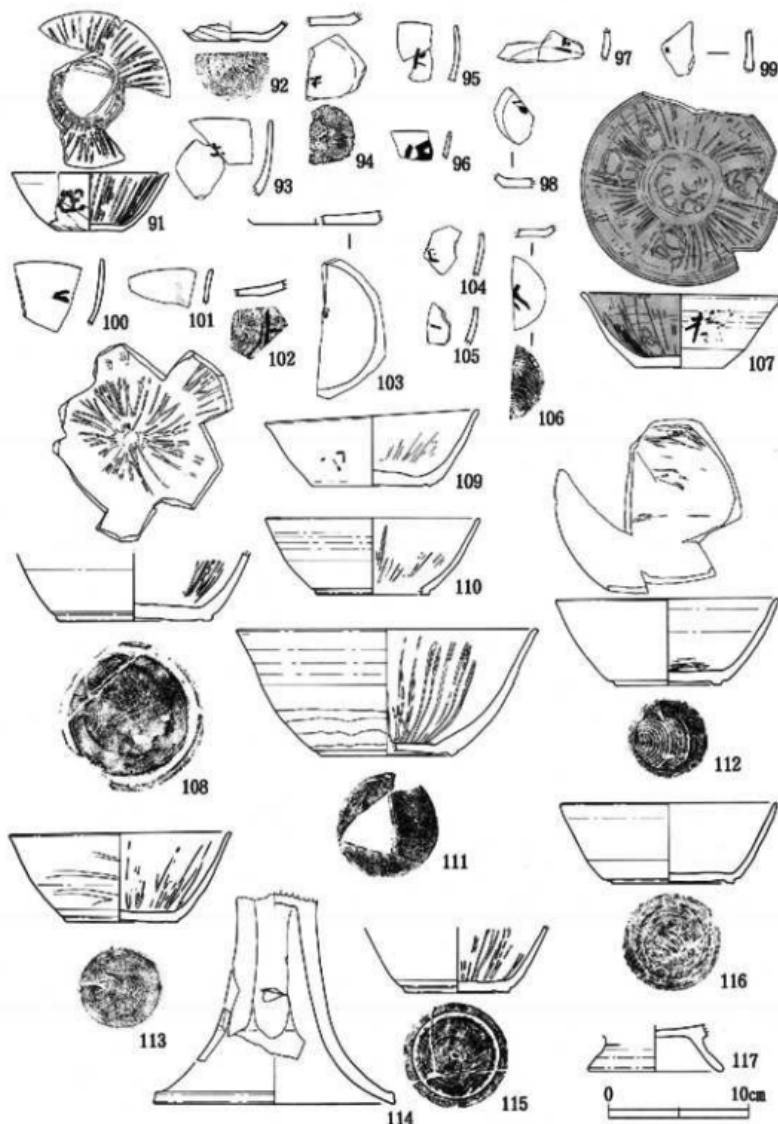
第27図 5号住居址出土遺物 (1/4)



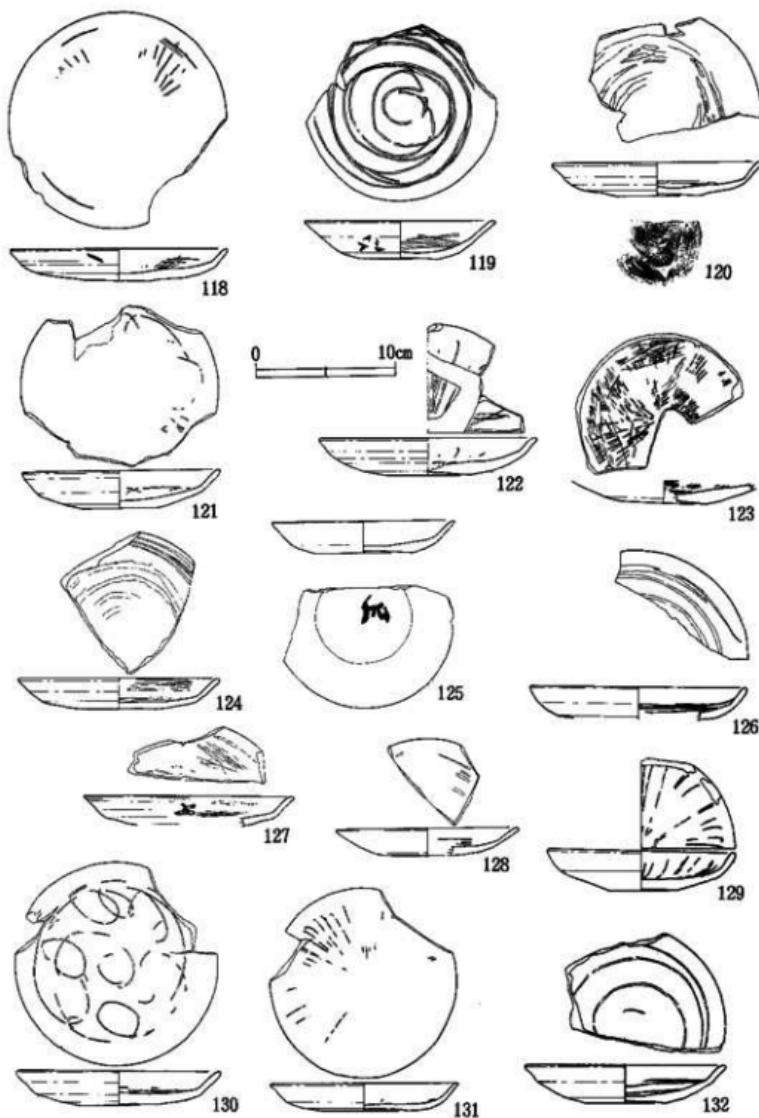
第28图 5号住居址出土遗物 (1/4)



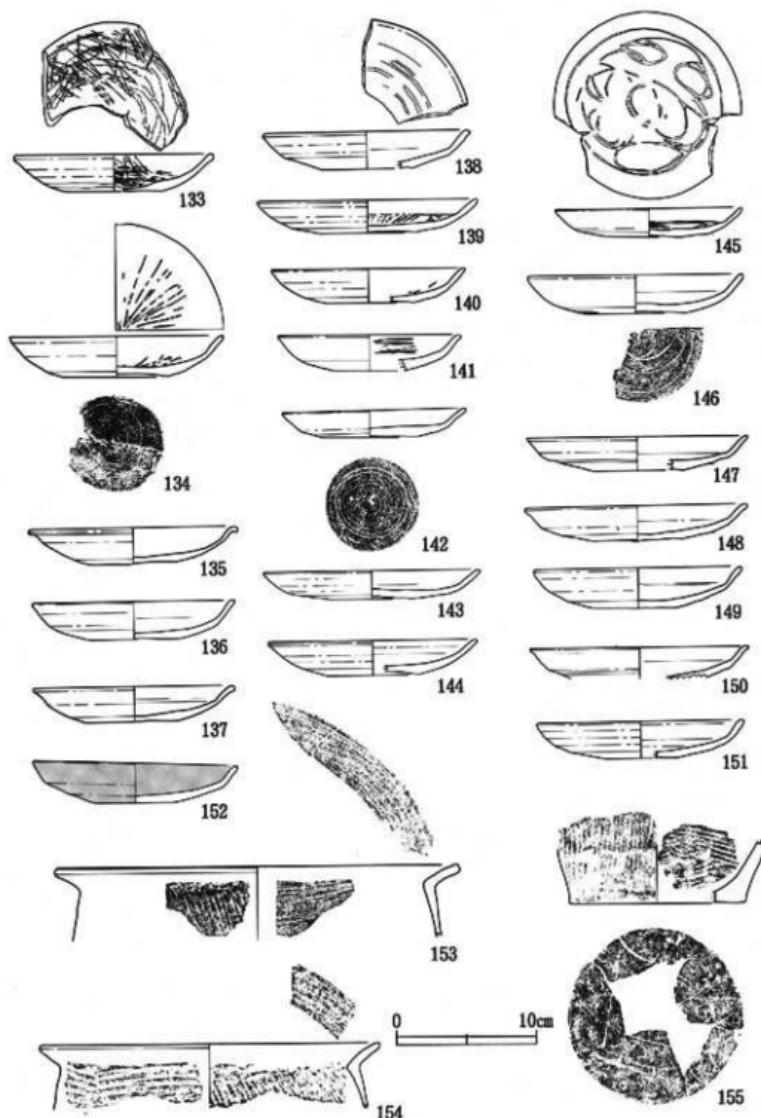
第29図 5号住居址出土遺物 (1/4)



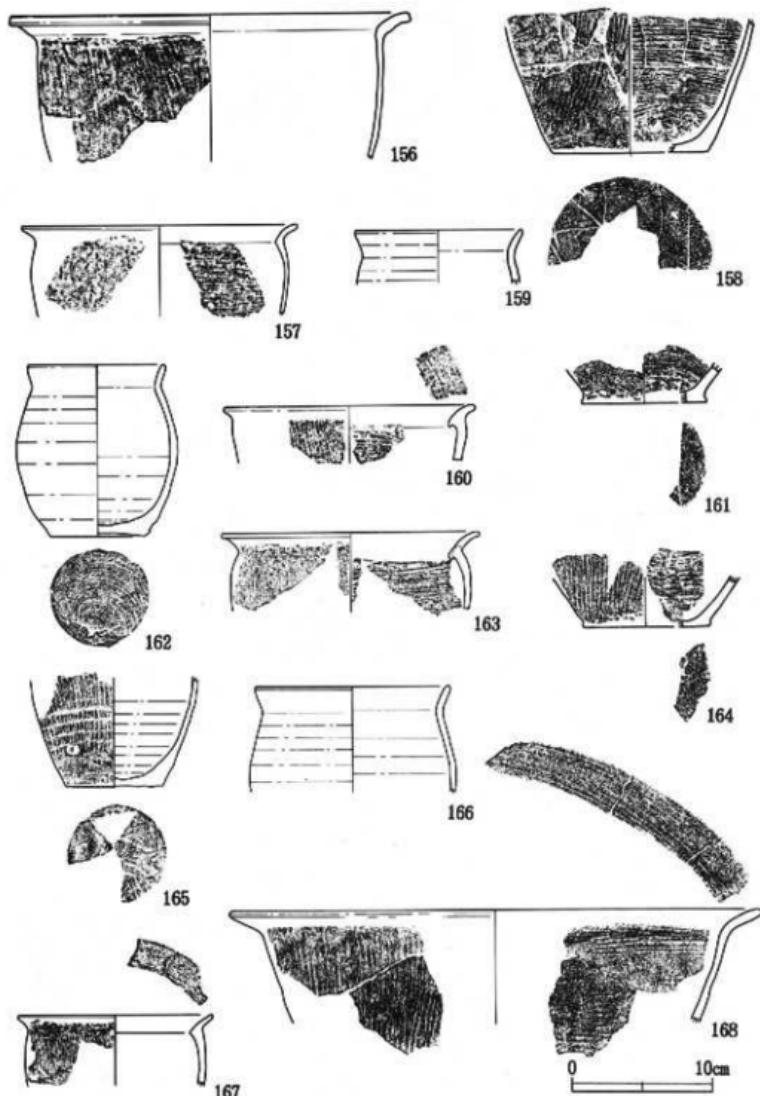
第30圖 5號住居址出土遺物 (1/4)



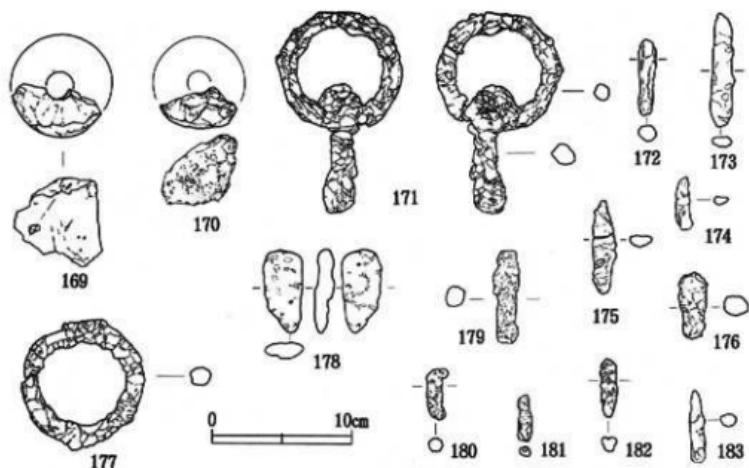
第31図 5号住居址出土遺物(1/4)



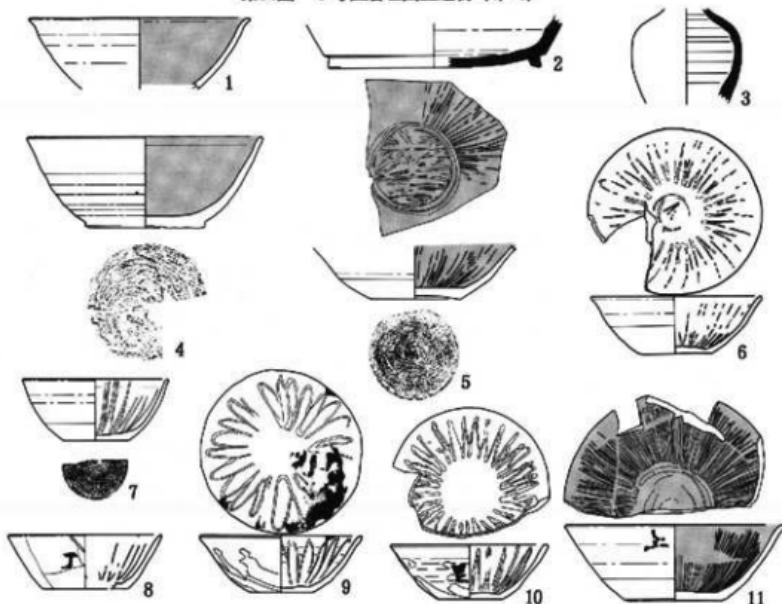
第32図 5号住居址出土遺物 (1/4)



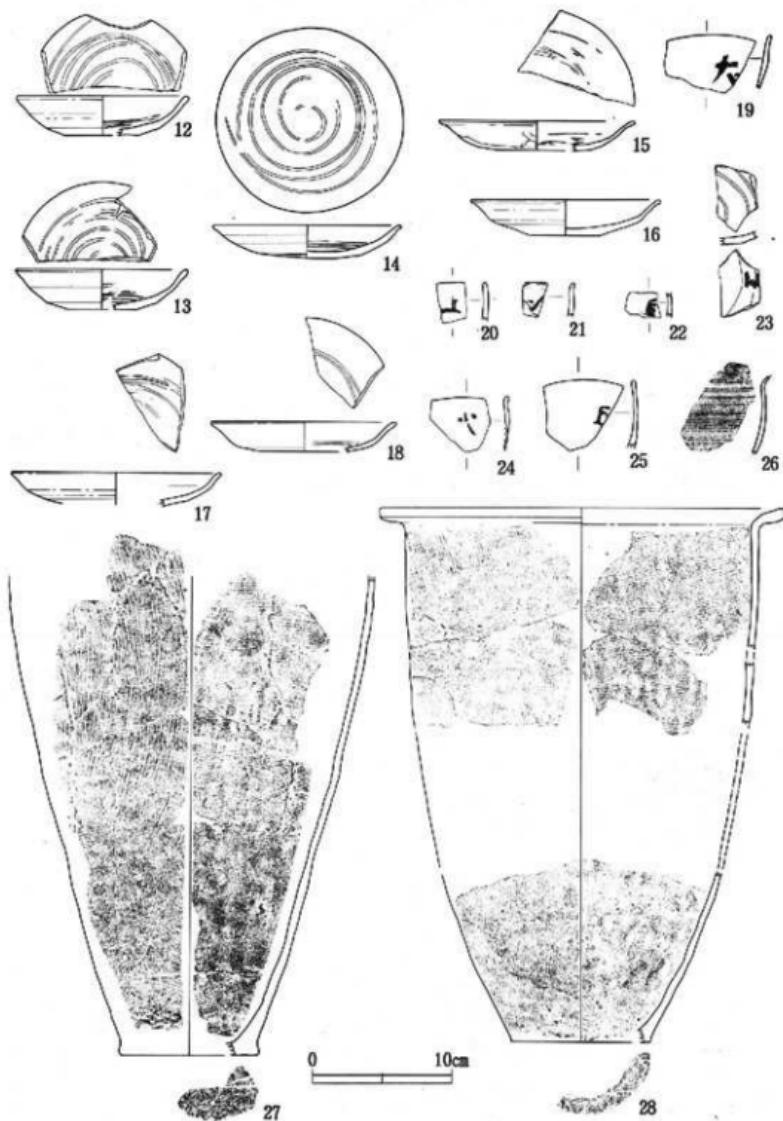
第33図 5号住居址出土遺物 (1/4)



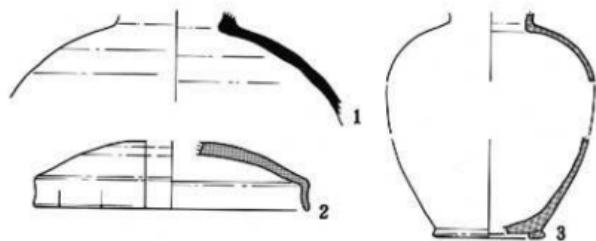
第34図 5号住居址出土遺物 (1/4)



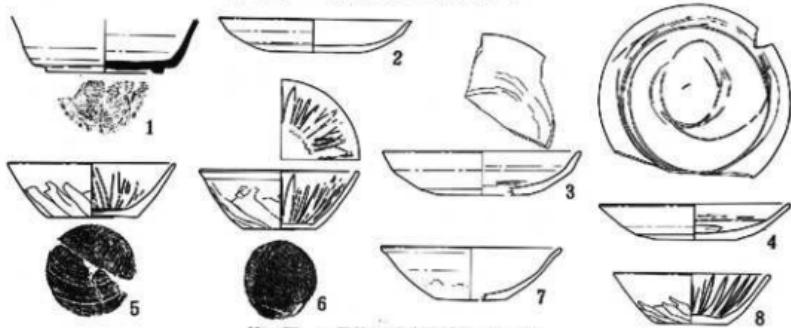
第35図 6号住居址出土遺物 (1/4)



第36図 6号住居址出土遺物 (1/4)

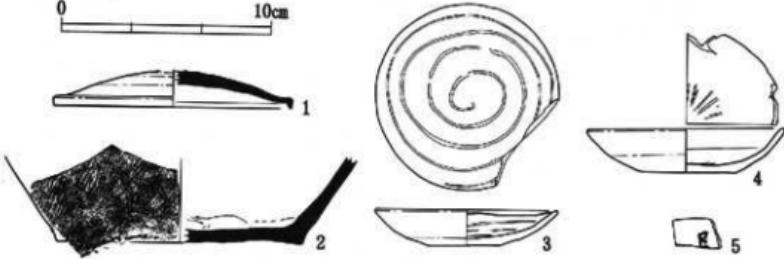


第37図 7号住居址出土遺物 (1/4)



第38図 8号住居址出土遺物 (1/4)

0 10cm

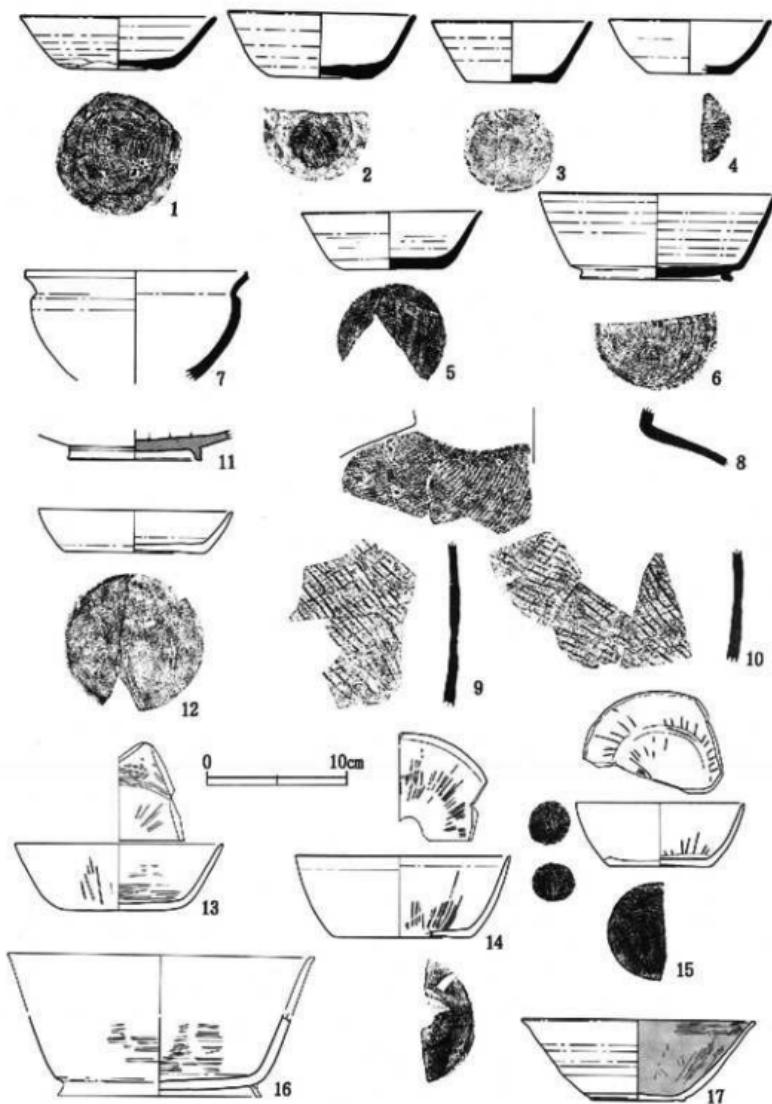


第39図 1号掘立柱建物址出土遺物 (1/4)

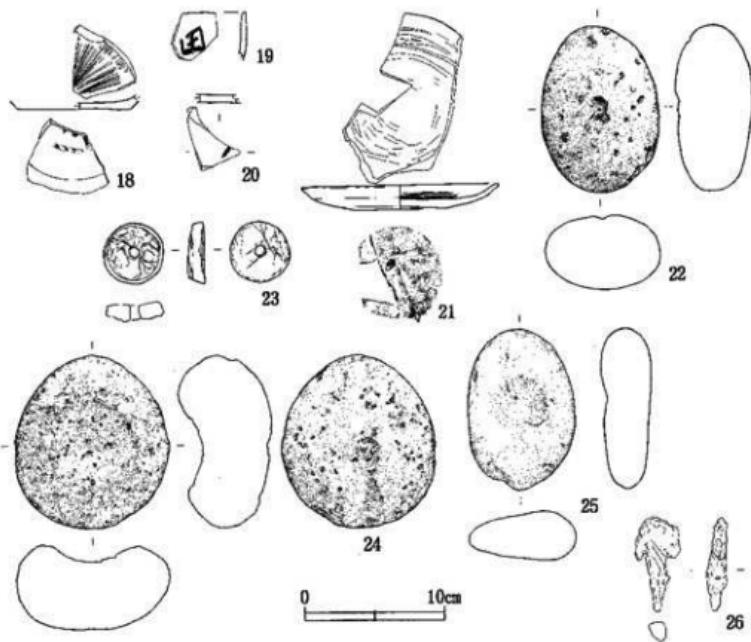
〈追拂外出土遺物〉 (第40・41図)

(単位 cm)

番号	種類	器形	法量		胎土	色調(内面 外面)	整形・特徴・その他
			器高・口径・底径	厚さ			
1	須恵器	环	3.7, 13.8, 6.4	—	白色粒子を多量に含む	灰色	底削一束切り後外周手持ちへラ削り 口縁部一部欠損
2	須恵器	环	4.6, 13.2, 7.0	—	白色粒子を含む	灰色	底部一回転束切り後外周へラ削り 1/2残
3	須恵器	环	4.3, 11.0, 6.4	—	白色粒子を含む	灰オリーブ色	底部一回転束切り痕 2/3残
4	須恵器	环	3.8, 11.3, 5.9	—	白・黒色粒子を含む	灰色 口縁部橙色	底部一回転束切り痕 1/6残
5	須恵器	环	4.1, 12.7, 7.4	—	細い白色粒子と細かい白色粒子を含む	灰色	底部へラ削り 1/2残
6	須恵器	高台盤	6.1, 16.6, 10.7	—	白・赤色粒子を含む	褐色	底部一回転へラ削り、付高台 2/5残
7	須恵器	鉢	—, 15.8, —	—	白・赤色粒子を含む	にい赤褐色 灰色	口縁～体部の破片



第40図 造捲外出土遺物 (1/4)



第41図 遺構外出土遺物 (1/4)

番号	種類	器形	法量	胎土	色調(内面)	整形・特徴・その他
			器高・口径・底径			
8	須恵器	壺	-,-,-	白色粒子を含む	オリーク灰色 灰白色	外面一綫方向削毛目 体部破片
9	須恵器	壺	-,-,-	白色粒子を含む	褐色 にぶい褐色	叩き目あり 破片
10	須恵器	壺	-,-,-	白色粒子を含む	褐色 にぶい褐色	叩き目あり 破片
11	灰陶陶器	皿	-,-,9.4	粗い白色粒子、黒 色粒子を含む	灰白色	内面一輪葉ハケかけ、外面一ヘラ削り、 付高台 底部破片
12	十輪器	盤状の环	3.0, 13.8, 9.8	赤・黒色粒子を含 む	褐色	強で、底部一静止系切り後外周へラ削り 4/5枚
13	土師器	环	4.8, 14.7, 8.2	金雲母、白・赤色 粒子を含む	褐色	内面一体部暗or斜へラ磨き、みこみ部一 放射状へラ磨き、外面一綫方向へラ磨き 底部一ヘラ削り後磨き 1/5枚
14	土師器	环	5.8, 15.2, 9.8	赤・白色粒子、金 雲母を含む	褐色	内面一暗文、磨滅によりやや不鮮明。み こみ部一暗文、底部一切り離し後外周へ ラ削り 1/4枚
15	土師器	环	4.6, 11.8, 7.2	細かい金雲母、赤 色粒子を含む	褐色	内面一体部暗文、みこみ部一暗文、外面一 体部回転へラ削り、体部に縦刻あり、底 部一回転へラ削り後、外周へラ削り 1/3枚
16	土師器	高台 环	-,-,-	白・赤色粒子を含 む	褐色	内、外面一磨かれている。底部一付け高 台(?)、回転へラ削り 1/5枚
17	土師器	高台 环	5.8, 16.3, 6.7	粗い赤・白色粒子 を含む	黒色 にぶい黄褐色	内張、内面一丁寧に磨かれ器面を密にし てある。外面一下半転へラ削り、底部一 付高台の後削り出している。 2/5枚

番号	種類	器形	法量		胎土	色調(内面・外面)	発形・特徴・その他
			器高・口径・底径				
18	土師器	环	-,-,8.0	赤色粒子、金雲母を含む	橙色 にぶい橙色	みこみ尾一暗文、底部へラ削り後墻骨 底部破片	
19	土師器	坏	-,-,-	細かい赤・白色粒子を含む	明赤褐色	壁骨あり	破片
20	土師器	环	-,-,-	細かい赤色粒子を含む	にぶい橙色 橙色	壁骨あり	破片
21	土師器	環	1.7, 14.0, 6.2	赤・白色粒子を含む	橙色	内面一暗文あり、外面一全体下半～底部 へラ削り 1/4残	
22	石器						
23	石器						
24	石器						
25	石器						
26	鉄器						

## VI 宮ノ前第3遺跡出土漆紙文書

平川 南（国立歴史民俗博物館）

### 1 出土地點

堅穴住居跡（5号住居址）は、東側が未調査であるが、南北約7m70cmをはかる。柱穴はないが、石が規則的に3ヶ所検出され、位置的にも柱を受ける礎石と判断できる。

漆紙は、この住居跡の南東側の覆土中から出土した。

### 2 形 状

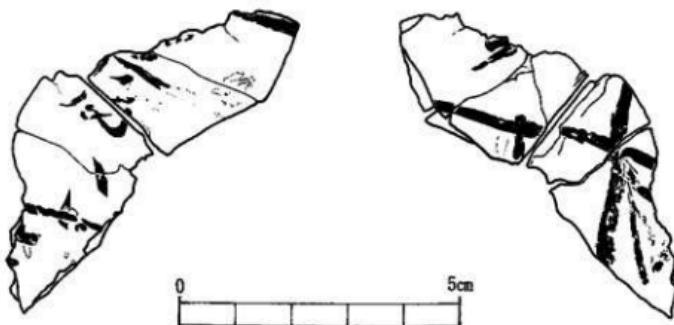
漆紙の状態は、2つのケースが想定される。2紙の場合。2紙の漆面を重ね合わせて廃棄したもの。1紙の場合。漆面を中に折りたたんだものである。しかし、わずか7cm×2cmほどしか残存していないので、上記のいずれかは決しがたい。

漆紙は、現状において2紙ともに墨痕を確認できる。墨痕は、文字と線状に描いたものとの2種類である。墨線は幅約2mmほどあることから墨界線ではありえない。片面では、文字と線状に描いたものとが重複している箇所がある。

おそらく、1紙の両面に書かれた文字と線状のものがじみ出て、片面からで表裏の墨痕を確認できるのであろう。

### 3 内 容

解読できる文字はわずか1文字で、上部を欠くので、推定するほかないが、「奈」または「祭」などをあげることができる。したがって、内容は不明といわざるをえない。文字は約1.5～2cm近く比較的大きな文字であり、また、行間が約2cm以上と推定されることから推して、帳簿類ではなく、通常の文書ではないかと考えられる。



第42図 5号住居址出土漆紙文書

## VII まとめ

今回の調査によって発見された遺構は、竪穴住居址 6 軒、堀立柱建物址 1 軒で、各遺構から出土した遺物を、甲斐型土器研究グループによる編年（『甲斐型土器—その編年と年代—』1992山梨県考古学協会）に基づいて時期分類すると、7号住居址は不明であるが、1号・3号・5号住居址はVII期（9世紀前半後葉）、6号・8号住居址・1号堀立柱建物址はVII～IX期（9世紀前半後葉～中頃）、4号住居址はIX期（9世紀中頃前後）となる。竪穴住居址は平面形態が方形乃至長方形を呈するもので、規模は一辺 8 m 前後・6 m・3 m 50 cm の大・中・小の大きさが見られるが、大型住居はVII期、中型住居はVII～IX期となり、時期区分され、さらにそれらは 1号→5号→3号、8号→6号→4号といった時間的な差が考えられる。一辺 8 m 前後の大型住居は県内ではあまり類例がなく、宮ノ前遺跡の大型住居でも 6～7 m 代が 7 軒で 8 m 前後代は 1 軒と少なく、しかもそれはVI期（8世紀後半後葉）の段階で、VII期となると 6 m 前後代であり、本遺跡の住居址が同時期では飛び抜けて大きいことがわかる。何故大型住居がここに集中するのか俄かには説明がつかないが、柱を受ける礎石をもつ 5 号住居址のように通常の竪穴住居とは異なった形態がみられる点や漆紙文書の存在等、また本遺跡のなかでは中型の 4 号住居址も一辺 6 m と、宮ノ前遺跡等他遺跡の住居址と比較すると割りと大きな竪穴であり、小銀冶遺構をともなうという特徴をもつことなど、検討素材はありそうである。しかし本遺跡は当時の集落のほんの一部分を発掘調査したにすぎないものであり詳細までは不明と言わざるを得ない。

各遺構から出土した遺物は当時の土師器・須恵器の生活用品を中心であり、大型住居からは住居の大きさに比例して数多くの遺物が取り上げられ、他からも良好な資料が得られた。なかでも墨書き・刻書き土器は、1号住居址からは須恵器に「牟」1点、土師器に「田」9点・「上」2点・「早」1点・不明4点・刻書き3点、3号住居址からは須恵器に「田」2点・「仲」1点・不明2点、土師器に「田」1点・「上」2点・不明3点、4号住居址からは土師器に「足（？）」1点・「上」1点・「北」1点・不明1点、5号住居址からは土師器に「戸殿」1点・「上」7点・「土」1点・「田」3点・「足（？）」1点・不明17点・刻書き1点、6号住居址からは土師器に「丁」1点・「足（？）」1点・「上」1点・不明7点、1号堀立柱建物址からは土師器に「足（？）」1点、遺構外からは土師器に「田」1点・不明2点が出土している。墨書き土器は集落内での祭祀・儀礼にかかる遺物とか、集團の標識といった見方がなされている。また文字資料としては、破片ではあるが県内初の例である漆紙文書が出土し、貴重な発見となっており、今後の発掘調査において県内でも漆紙文書出土例が増えることが予想される。その他鉄器の出土や小銀冶遺構は鉄製品の消費や流通を考える上で重要である。

おわりに、本報告は限られた時間の中での作業によってまとめられたものであり、遺構と各遺構から出土した遺物を中心に資料化を試み、それらを掲載・提示にすぎない。調査の成果と資料の検討・考察が行われず、不充分なことは否めないが、今後の調査研究に資すれば幸いである。

# 写 真 図 版



1号・7号住居址



6号住居址



3号住居址



1号据立柱建物址



4号住居址



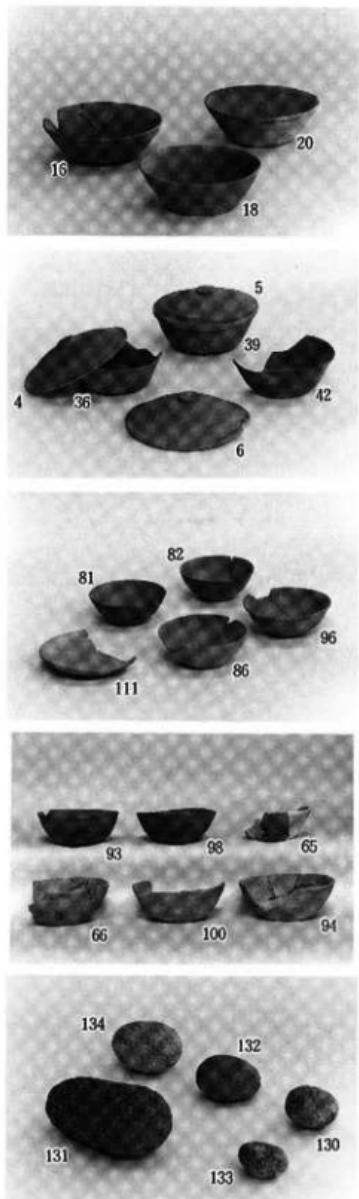
発掘風景



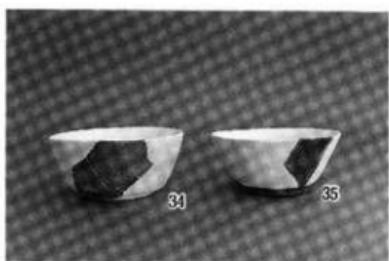
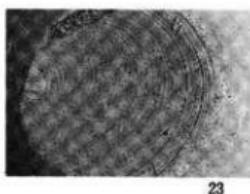
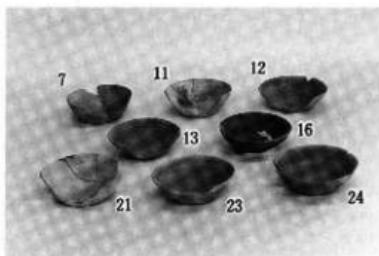
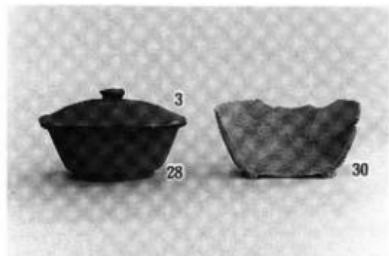
5号住居址



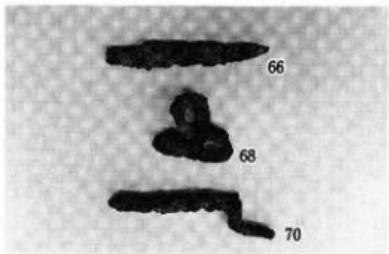
遺跡近景

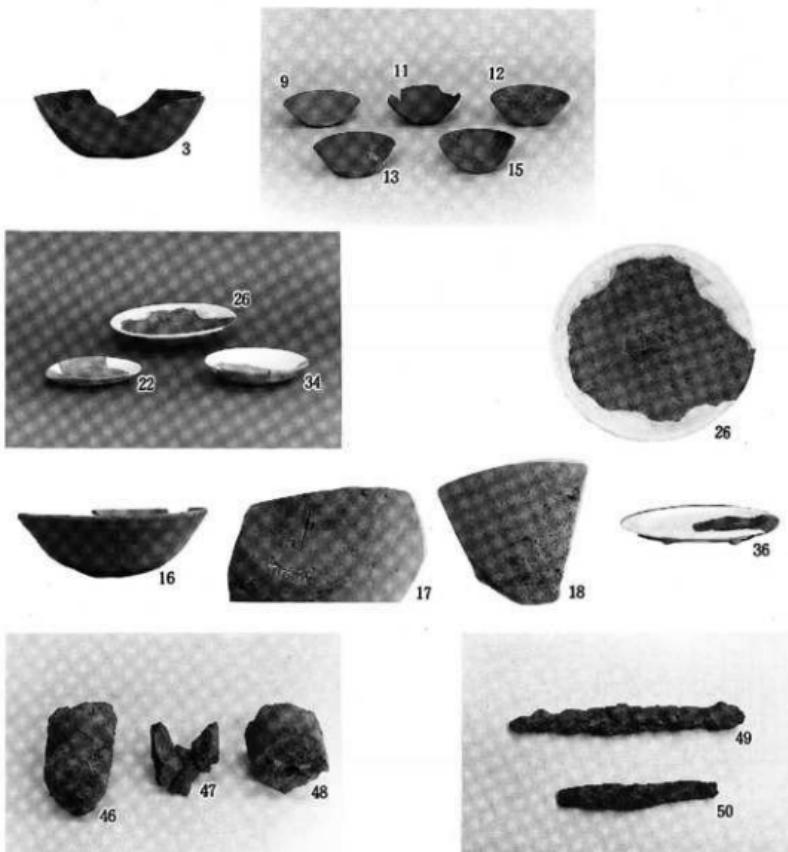


1号住居址出土遺物



須恵器線刻

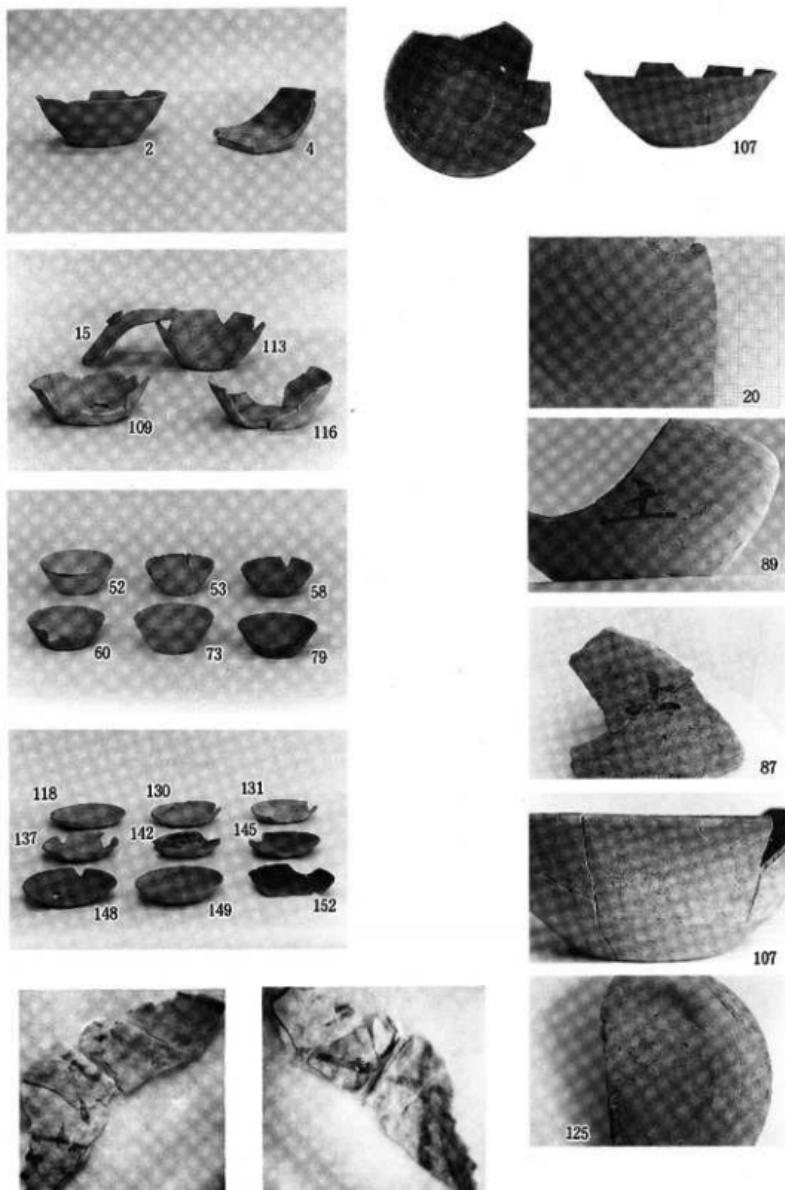




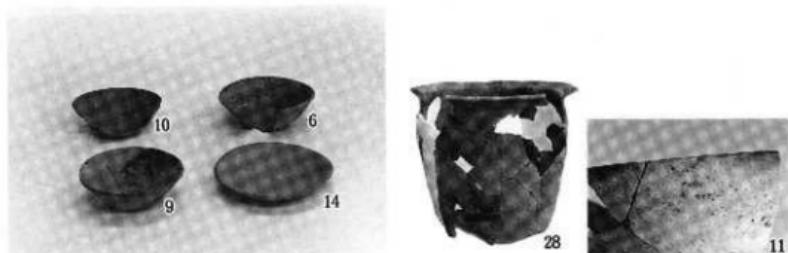
4号住居址出土遺物



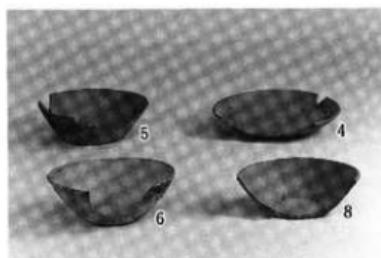
整理作業風景



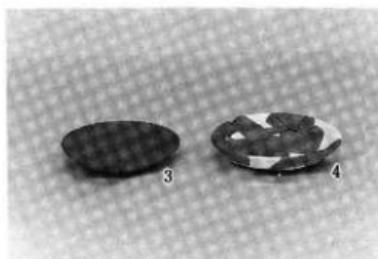
漆紙文書（赤外線テレビ写真）  
5号住居址出土遺物



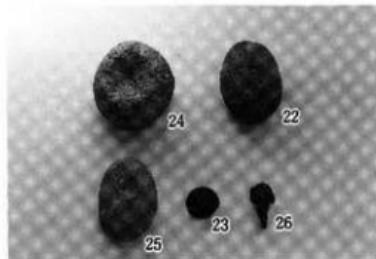
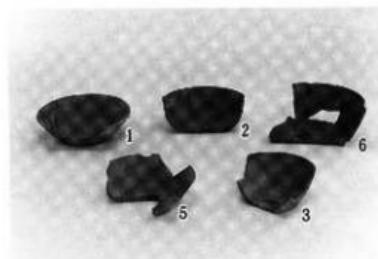
6号住居址出土遺物



8号住居址出土遺物



1号掘立柱建物址出土遺物



邊縁外出土遺物

---

## 宮ノ前第3遺跡

発行日 平成5年3月31日

発行 蕨崎市教育委員会  
蕨崎市遺跡調査会  
〒407 山梨県蕨崎市水神一丁目3-1  
TEL 0551-22-1111㈹

印刷 アートプリント社

---

